京城日報

（明夕刊合せて十頁）

本紙一箇月金一圓… [illegible]
發行兼編輯人　[illegible]
印刷人　小川三之介
發行所　京城大和町一丁目　京城日報社
電話　[illegible]

臨時商議聯合會　東上委員運動報告（二）

美濃部鮮銀總裁訪問

美濃部鮮銀總裁は其の邸宅を震火災のため燒失して門扉の石柱と煉瓦塀の殘骸を止むるのみ而して支店も亦火災の厄を蒙り目下地下室の一部に執務し居る次第にて四圍の状況に同情の念に堪へざるも鮮銀財界の重要者として朝鮮銀行當局の使命に鑑み重大なる責任者なるを以て之れを青山七丁目の假寓に訪問し長時間に亘りて懇談意見を試みたり、今懇談の意見を綜合すれば

（一）擔保物件の擴張に關しては地方銀行等に對して尙ほ此上の手心を加ふる事は可能なり、たゞ其人によりて幾分取扱方を異にするは止むを得ざる所なれば此點は諒せられたし朝鮮の財界が震災以來特に危機に瀕し居るは余も充分諒解し居れば此點可成其手心を緩にして實行せしむる方針を執るべし

（二）朝鮮銀行は今日にても一億二三千萬圓の銀行券を發行し得る餘力を有し居れり今日の問題は銀行の資力問題よりも寧ろ信用の問題なり擔保物件は不動産にても決して苦しからず米穀資金の如きは勿論土地にても既に融通し居る筈なり此上の出資は目下の財界を救濟するの意味なれば從來よりもより多く貸出す方針を採るの外途なかる可し依て鮮内各本支店をして直に調査せしめ信用のある限度内に於て可成貸出す方針を取る可し

（三）土地の肩代りも可也即ち確實なる土地にして百圓のものに地方銀行が八十圓を貸出し居るとせば鮮銀が其の銀行に對して六十圓を貸出すは差支なきことにて夫れは今日迄相當に實行し居る筈なり

（四）鮮銀が殖銀に資金を融通することは差支なし何時にても實行し得る問題なり但し殖銀は資金掛據のため貸出を引締めらるゝや或は朝鮮の地方には最早や貸出し得べき確實なる信用なしと見ての警戒なりや、若し信用はあるも資金なしとの事なれば鮮銀は何時にても資金を融通することを得可し尙ほ此點は朝鮮に於ける不動産金融大系に關し殖銀と東拓とが朝鮮に於て共に不動産金融に從事して互に競爭するは決して咎む可き事に非ず寧ろ奬勵すべき所なりと、往年北海道拓殖銀行總裁時代に勸業銀行と互に競爭したる當時の實例を語りて此際東拓も亦朝鮮地方開發のために不動産金融の途を積極的に拓く可きが當然なりとの意見を加へられたり

東洋拓殖會社訪問

東拓を訪問したる際には折惡しく石塚總裁不在のため川上理事に面接して東上の要旨を述べ東拓に對する希望を陳述して其の諒解を求め今後朝鮮開發の爲めに一層盡力せられむ事を要望したり、之に對する川上理事は頗る熱心に賛意を表せられ東拓は今日既に漢城銀行に對して三百萬圓の肩代りを實行し今後と雖も不動産金融に關しては相當の努力を惜まざる決心なり、たゞ我社は特殊會社の一なれば官憲當局者の諒解あるに非ざれば所期の活動を試むる能はざる事情あり依て各位の御盡力と相俟つて朝鮮實業開發の爲めに積極的に力を注ぐことは我社の希望する所なりと種々意見を交換して朝鮮金融界救濟方策を研究したるが川上理事は朝鮮に於ける不動産金融の體系決定せば東拓が其の肩代りを決行すべしと暗示に富みたる意見を吐露せられたれば吾等は大體に於て東拓の方針を推知することを得、尙ほ東拓は石塚總裁の名を以て吾等一行及市民大會委員其他上京中の朝鮮有力者を芝紅葉館に招待し總裁及川上、人見、池邊の三理事其の他多數の社員と親しく懇談するの機會を與へられたるは吾等の感謝する所なり

賀田直治氏と會見

吾等は旅宿帝國ホテルに於て十日午後賀田直治氏と會見し私鐵資金問題に關し今日迄の成行を詳細に聽取し今後要路當局者に要望陳情の方針を決定するの參考に資し大に得る所ありたり

時事雜感（二）

警務局長　丸山鶴吉

平和論及軍縮論を評す

顧みるに世界に戰爭がなくなり國際間が眞に平和に過ぎ行くことは、此上ない人類の幸福でありまず、これは御互に滿腔の誠意を以て歡迎しなければならぬ、我々政治の局に當つて居るものは常にこの大思潮を考慮の中に置いて出來るだけ、この思潮を徹底する樣にしなければならぬと云ふことは勿論であります。併しながら、此の思潮が動いて居るから總て世は平和無事である、世界は永遠に平和に進むべきものであつて、將來決して間違ひの起るものでないと速斷することは、亦非常な誤謬に陷るものであると思へます。斯の如く平和思潮は益々として世界を風靡し、平和運動は益々有力なるものとして現れつゝあるけれども、其方面に於て各國がなしつゝある所を見ますと、常に國家權力の伸張に熱中し、内々に軍隊の實力を增進することに努力して居るのであります。最近にも、色々外國の書物や雜誌等に依つて散見しますが、歐羅巴戰爭を經て後に、世界の何れの國も益々帝國主義を發揮し、其軍國主義を益々發揮して居る傾向がある。殊に佛蘭西の如きは著しいもので、益々兵を練り、數を增し、武器の改善に努力して居るのであります。亞米利加に於ても英吉利に於ても其通りである。華盛頓會議で海軍の縮小を協定して、折角現存の軍艦まで撃沈したりして居るが而し其制限の範圍内に於て如何に軍艦を有効に働かすかと云ふ研究に沒頭して居るのであります。大砲の威力を增す爲に火藥の研究、射撃の研究が始まつて、制限された範圍に於て最善の利用を工夫して居るのであります。最近に於ては飛行機の研究、擧て毒瓦斯の研究が盛んに進んで參りまして、『子ーション』と云ふ亞米利加の雜誌を見ると、佛蘭西に於て這回發見された毒瓦斯の爆彈は、これを數個投下すれば、倫敦市民全部が毒瓦斯に依つて斃されると云ふやうなことが書いてあります。亦亞米利加に於ても飛行機の研究が進んで亞米利加を立つて途中に一度着陸すれば、遙かに東洋方面に飛ぶことが出來るやうな長距離の飛行機も、完全に成功したと云ふことであります斯う云ふ譯で、基督教徒は戰爭を何時か戰爭の力を以て戰爭を絶滅しなければ遂に戰爭は人類を絶滅して了ふ、實に恐るべきものは將來に起る戰爭である。この恐るべき戰爭は我々の努力で此れを防止しなければならぬと絶叫してゐるの下で、各國は戰爭準備方面を正視すると、武器の研究を始め、制限された範圍に於て如何に有力に軍隊を使ふか、武器を使ふかと云ふことを熱心に研究して居るのであります平和主義が世界の大思潮として流れて居る爲めに、此の平和主義に依つて世界は將來全然支配せられて何事も起らないで濟むものであると速斷する人達も少くないのでありますが、殊に社會學者の一部及宗教家等はさう云ふ風に考へる傾向があるのであります。併し暗流として亦他の大潮流があると云ふことを看過する譯には行かないのであります。却つて國家中心、國家本位、國家の力に賴ると云ふ國家主義とでも稱する思潮が歐羅巴戰爭後、各國の間に動いて居る大なる強い力であることは疑ひがないのであります。之を忘れて世の中は總て平和論、平和主義のみに依つて風靡されると云ふ風に考へることは早計であつて、最後に賴る所は國民の力、國家の權力であることを忘れて仕舞ふ譯には行きません

スフヰンクスの下に立ちて（十一）

守屋榮夫

ポートセットより地中海へ

船は漸くポートセットの港口に近づいて來た。スエズ運河の完成者レセップスの銅像が左手に見え出して居る。見返れば我等の船の過ぎ來りし道は青い海に白い線を畫して長くつゞいて居る。其線の終る所に運河に依つて開かれたポートセットの市街が、恰も浮城の如く展望される。其町を離れて [illegible] り其時が砂漠の果てについて居つた。

船は港口を出て左に船首を回轉した。此のあたりは歐洲大戰の當時獨逸潜航艇の出沒した處で、その犧牲になつた船艦の數が數十隻を算したといふ。我國の八坂丸も其犧牲に遭ふた一つであつたといふ。我等の船のチーフオフイサーは其當時の乘組員であつたといふので、この陰慘な潜航艇の話を一夕船のつれづれに話して呉れたことがあつた。今其ことなどが想ひ出された。よく見ると海中に四、五の丸太樣のものが突出して居つた。これは遭難船の檣の露つてゐるものな [illegible] 樣のやうにも思はれたのが其後漸く沈澱したり、沈澱させしたりしたので少くなつたのだと船長は語つて呉れた。私は香取丸の上甲板から、かうした船の檣を見そしてその檣の行手遠く、[illegible] 空に入る埃及の空を眺めて低徊去る能はざるものがあつた。

埃及の獨立―青天の霹靂

一九二二年は世界戰爭の餘波いまだ收まらず、世人の注目を惹くべき世界的事件が多くなかつたのであるが、其うちにも埃及の獨立宣言は實に青天の霹靂の如く世人の耳目を [illegible] 一つであつた [illegible]

グランドカニオンより

十月廿七日　守屋榮夫

曾丘俱樂部員諸君

廿四日の夜シカゴを發した汽車の旅路、やがて明日はロスアンゼルスへ着き申すべく候。通に御健康を祈り上候。雨師風伯つくりなしけむロツキーの、山深きところグランドカニオン。

洞なくて只驚きの目ぞ光る、くすくもいみじグランドカニオン

種の話

◇孔子の子孫の近狀　支那の大聖人たる孔子の子孫は連綿として續き榮えてゐる事を支那人で知らない者の多いのは不思議であるが現代の當主は世界の大勢に通じ無ければ進歩に遲れるとあつて近年日本及歐米の事情を熱心に研究中で一度は日本及び歐米諸國に遊びたいと常々侍女に云つてゐるさうで西洋草花の栽培は最も好むものゝ一つであると。

新年文藝を募る

短歌　賞　歌題「曉」　尾上柴舟先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

俳句　賞　句題「楪」　内藤鳴雪先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

川柳　賞　柳題「玉」　井上劍花坊先生選
▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

情歌　賞　歌題「髮」　本社編輯局選
▲天位五圓▲地位三圓▲人位二圓

締切　十二月十日

注意　一人一題三句以内▲用紙は葉書▲住所姓名は明記の上「京城日報社編輯局新年文藝係宛」

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　株式會社朝鮮實業銀行

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　朝鮮郵船株式會社

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　釘本藤次郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　寺尾猛三郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　渡邊定一郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　陳内茂吉

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　佐野彥藏

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　戶島祐次郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　古城龜之助

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　辻本嘉三郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　富野繁一

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　敎育普成株式會社

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　增田三穗

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　株式會社漢城銀行

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

一級　株式會社朝鮮商業銀行

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　林萱吉

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　西崎源太郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　龍山工作株式會社　田川常次郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　株式會社大澤商會京城支店

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　藤田米三郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　藤田安之進

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　近藤謙助

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　佐藤半次郎

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　白石巖

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　本吉清一

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　李冕儀

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　朝鮮生命保險株式會社

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　李逸雨

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　朝鮮紙株式會社

當選御禮

今回京城商業會議所議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候

大正十二年十二月一日

二級　朝鮮製絲株式會社

支那救國會議

【北京三十日發電】曹大總統は既に北京政府會議に各省長官の代表が出京したのを好機とし廿九、三十の兩日間に亘り總統府內で救國會議を開き統一、裁兵、財政問題に關し協議したが率直和睦の成立を急ぐと共に四川、廣東の內亂終熄に努むることゝし夫れ／＼其の裁兵籌備等を協議するところがあつた

平和撤兵會の設立

【北京三十日發電】最近に北京上院議長王家襄氏は秘密裡に張紹曾相を奉天に派し平和撤兵會を設立したに就き張作霖氏の同意を求めた張作霖氏も之に贊意を表し顧問、許蘭洲、[illegible]理文の二氏を北京に派遣する事とした

孫氏廣東稅關占領

【北京三十日發電】三十日外交團首席公使和蘭公使に對し孫文氏は廣東稅關接收の承認を要求し外交團は三十日之に關して協議をなしたが未だ決定せず孫文氏は餘儀なく稅關を占領したと云ふ

挿橋無電引渡問題

芳澤公使より支那へ抗議

【北京三十日發電】芳澤公使は三十日外交部に顧外交總長を訪問し挿橋無電を支那政府に引渡す件に付抗議を提出したが引渡手續、經營問題、引渡後米國無電との關係其他類似の基礎交渉が纏まらない限り支那側の引渡要求は到底問題となるまいと

排日貨問題再警告

【北京三十日發電】芳澤公使は二十九日顧外交總長を訪問し排日貨問題につき更に嚴重なる警告書を手交した

莫斯科伯林間無線電話成功

【莫斯科二十八日發電】モスコー伯林間の無線電話の試驗成功し十二月一日より民衆の自由通話を開始さるゝ筈

財界は樂觀が出來ぬ

外債成立の影響は輕微だらう

十一月の對外貿易は入超に終り織花の輸入は漸次增加を示してゐるから本月も無論入超は免れまい今日の状來は戰後反動の餘殃に加ふるに大震災を以てし實に百事梗塞せる時で貿易の逆調は當然であらうが其入超額に約六億と云ふ豫期以上の巨額に達し國際貸借關係に於て債務の超過三億五千萬圓と推定せられてゐる在貨正貨の五億八千萬圓は震災後の正貨拂ひ下げ等に一億圓を突破したから現在高も從つて四億七千萬圓に減少した、明後年に於ける外債償還高三億五千萬圓の財源を控除すると今後の逆勢に應じ得べき金額は僅に一億二千萬圓に過ぎない、斯くて貿易の前途は悲觀に充たされてゐるが一面復興事業進捗と共に其資金の一部は無論外債に求むる事とならうから其我財界に及ぼす影響に就て極端な悲觀説を唱ふる向きもある或る程度の條件を無視して徒らに高利を仕拂ふ場合は禍ひを跡に殘すは當然であるが三億五億と云ふ外債が成立するも其の全部が一時に內地に取寄せられる譯では無い又に聞く所に依ると政府では努めて外債を最小限度に切り詰め、且職種の必要額に止める方針であるのみでなく、其成立の場合に於ても絕對に資金として內地に取寄せず、專ら海外で購入する復興物資の代金支拂に引當てるらしい、斯くの如く如何なる形式に於ても資金として內地に移入しない以上又外債を以て支拂された輸入物資の內地で資金化されぬ限り兌換券膨脹の結果を惹起すべきものでない、さうなれば外債が成立し其金額が幾ら巨額であつても內地金融市場には全然沒交渉であつて從つて資金の需給には何等の影響を及ぼさないであらう、要するに起債者の主體が中央政府であつても、又は地方自治體であつても政府の方針が以上の通りであつて內地金融市場に極力影響しない方法を考慮してゐるとすれば兌換券膨脹に伴ふ物價騰貴を誘致せぬであらうが外債整理の結果在貨正貨の減少となり且つ貿易の轉換が當分期待されぬとすれば我財界の前途は甚だ憂慮に堪へぬ次第である（某實業家談）

朝鮮鑛業界の變遷（七）

發展の基礎年と共に鞏固を加ふ

黑鉛の移出狀況に付略述すれば從來鱗狀黑鉛は內地を經て外國殊に

米國に輸出せられ 直接海外に輸出せられたるものは殆どない、而して內地に在りては戰前迄は錫蘭產の輸入ありし爲め之と競爭せねばならなかつたが戰時中は錫蘭產の輸入杜絕の爲め一時內地市場を獨占した、されど近時再び錫蘭產の輸入を見るに至り戰前の狀況に復せんとする傾向がある、次に土狀黑鉛は戰前に在りては內地に於て殆ど之が需要なく全部直接或は內地を經て海外に輸出せられ其輸出先は戰前に於ては主に獨逸、白耳義なりしも戰後は英國、米國に輸出せらるゝに至つた、然れども戰時中

船腹不足、運賃騰貴等の爲輸出を減じ加ふるに大正七年米國黑鉛輸入禁止に遭遇し輸出の頓挫を來した、然し近來販路再び開け殊に內地滿洲の需要增加に伴ひ好況に向ひつゝある

五、石炭鑛業 朝鮮に埋藏せらるゝ石炭の種類は無煙炭なるも發熱大にして家庭用煉炭及海軍燃料として著名なる無煙炭と其質同じく一部は工場用炭及び鐵道用炭となり大部は暖房用たり得べき褐炭とを產す、而して是等石炭の地理的分布を觀るに有煙炭は主として北鮮に無煙炭は主として西鮮地方に賦存する是等兩種炭の賦存量に付ては無煙炭は平壤炭田を除く外は未だ充分なる

探鑛行はれず 從つて其埋藏炭量は全く確實を缺ぐと雖も埋藏量大略五億噸を下らざるべしと稱せらる、有煙炭の埋藏も亦甚大なるものがある樣である、而して石炭鑛業は併合前後より漸次隆調の發達を遂げ大正三年歐洲大戰勃發後は諸工業の活躍と海運の隆盛とに依り石炭の需要を喚起し炭價の高騰に伴ひ炭田の開發を促進し產額の激增を見るに至つた卽ち明治四十三年には七萬餘噸三十八萬餘圓に過ぎざりしもの大正三年には十八萬餘噸八十一萬餘圓大正八年には二十一萬餘噸二百十二萬餘圓となり更に大正十年には卅一萬餘噸三百九十萬餘圓に增加した石炭の販路に就ては有煙炭は殆ど全部鮮內の需要に供し無煙炭は全產額の大部分を德山燃料廠に輸送し內地他方面の需要は極めて僅少である近來支那に輸出するもの年々千噸乃至四千噸に達してゐる

吉林醫院竣成

【奉天一日發電】滿鐵が二十五萬圓を投じて建築した吉林醫院は工事落成したので一日日支人を招待し盛大な祝賀式を擧行した

大阪市長認可

【大阪電報】大阪市長第一候補者關一氏の就任認可は三十日附にて御裁可あり一日御裁可書到着し正式に同氏の就任を見た

大阪コール

【大阪電報】大阪コールは二錢二厘に初つた翌日物コールは五厘方の急落をつげ無條件も二錢乃至二錢二厘となり年越物は二錢一厘乃至二錢五厘の間にあり市中商品手形は二錢四七厘新規手形は二錢三六厘である

新領土の豫算

【東京電報】來年度植民地特別會計豫算は過般來拓殖局で審査中であつたが震災豫算の豫算は既に大藏省に廻送し朝鮮、樺太、關東廳各豫算も近日大藏省に送附せらるゝ筈來年度の豫算總額は左の通り

豫算總額

朝鮮	一億四千萬圓
臺灣	九千二百萬圓
樺太	二千五十萬圓
關東州	五百八十萬圓
南洋	四百二十五萬圓
合計	二億七千二百五十五萬圓

補給金額

朝鮮	一千五百萬圓
樺太	百萬圓
關東州	三百萬圓
南洋	九十萬圓
合計	二千百九十萬圓

公債（或は特別補充金を交付するか未定）

朝鮮	一千萬圓
樺太	百五十萬圓
關東州	百万圓
計	一千二百五十萬圓

國境警察官增員は

震災の影響で當分見込なし

守備隊の撤去延期されん

國境地帶警備の爲め現に平北、咸鏡、南北道江岸地方に配置されてある警察官數は第一線約二千名で之に第二第三線のものを加ふれば總數二千七百餘名を算してゐるが江岸地方各要地に駐屯の陸軍守備隊が撤退さるゝとせば更に數百名の增員を行ふの必要ある爲め警務局にては此點を考慮し今夏來漸々其後策を講究し計劃を進めつゝあつた所過般の震災に伴ふ豫算の緊縮に遭ひ折角の計劃も當分實現の見込がないこととなつた併し國境の警備は一日も之を忽せにする事の出來ぬ現狀にある爲め從つて守備隊の撤退迄が延期され以て今日に至つた譯である然して延期の期間は來三月迄とあるも總督府側の狀況既に斯くの如くなるを以て三月迄の期間は更に延期を免れざるべく菊池軍司令官の東上の如きも主なる要務はこの點にあるものと觀られてゐる尚總督府が鐵道要港部に依賴して改造中だつたタッカー船五隻の內三隻は此程竣功を告げたので之には夫れ／＼機關銃を据付け豫定の如く來年の解氷を待ち警備船として二隻を鴨綠江岸に一隻を豆滿江岸に配屬すべしと

京釜湖南震動試驗

鐵道局では頃日京義、京元、咸興各線の列車震動試驗を行ひたるが引續き五日より九日に亙り京釜及湖南兩線の震動試驗を行ふ由

米國行電報料改正

十二月一日から香港浦鹽線又は「キャク」線及歐羅巴經由亞米利加各地への電報料金は左の如く改正された

一、通常電報一語料金は現行料金より四十一錢を減じたる額

二、至急電報料金の加額算は北部地方四圓四十四錢を三圓六十二錢に中部地方四圓三十四錢を三圓五十二錢に改正

三、新聞電報料金は現行料金より十六錢を減じたる額

慶北沿岸の漁業近況（下）

活氣横溢す

秋山慶尚北道水產技師談

浦項には昨年度より慶尚北道の水產試驗場の設置を見るに至り富堅場長始め職員一同全力を擧げて緊要事項の研究に努力しつゝあるが現在は漁撈製造の二科目に限られてゐるので之に養殖の事項を加ふれば完璧と稱せらるれど豫算の都合上近く此の實現を見る能はざるは遺憾である。更に浦項に於ける漁業組合の現狀は過般水產共進會にて銀牌の賞狀に與り既に天下に周知の通りで迎日灣內の漁業權の行使を圓滑ならしめ漁業者紛擾の防止にも相當効果を收め最も事實たる漁業者資金貸付けも半以上の成績を收めて居るがこれは未だ其道程にあるものゝ如く甘浦、九龍浦の共同販賣新規開始の將來見るべきものあるに反し茲に稍缺陷を生じつゝあるは猶一層の奮勵を望む次第である。以上大體該地方面の狀態であるが要するに鮮內屈指の漁場を有し天惠に富める慶北沿岸の近況は誠に活氣躍々として我々の意を强ふするものであるが、一面より見れば單に漁業に偏重せるの傾向あり、更に將來の設備として貯氷庫の完成進んでは冷藏庫裝置の如きも年額五百五十萬圓以上の漁獲物を吞吐する慶北沿岸に於て必ずしも空想とのみ見る可からざる時代の出現に對しては相當今日より研究考慮を要すべきものであらうと思ふ云々

京畿輸移出酒類

大正十一年度（但酒造年度）に於いて京畿道管內から輸移出された酒類は醸造酒二百八十九石再製酒十六石にして醸造酒は主として奉天、長春、哈爾賓、鐵嶺、撫順、大連、安東縣、青島方面へ再製酒は神戶方面へ輸移出せられた尚此の輸移出の爲め免除された稅額は六千百八十八圓に達したとの事である

鮮鐵客月荷動

朝鮮鐵路昨今の貨物狀況は穀類取入れの遲延天候不良等種々の原因に依つて荷動き捗々しからざりしが十一月下旬に至り各地共相當荷廻りを見幾分輸送活氣を加へて來た十二月一日の在荷を見ると穀類一一、三四七噸石炭及鑛石四、一六四噸木材及薪炭二、八四六噸等を主なるものとして其他合計二五、六五七噸となり十月同期に比し約倍加して居る狀態で其中穀類の荷動きは湖南線京釜線が主で特に大邱附近を中心とする穀類出荷が多い樣である斯くの如く漸次好況を呈して居る十一月三十日の使用貨車發送數と前月同日のそれと比較すると

十一月末日	使用貨車	五百五十五輛
	發送噸數	營業品九、一六四噸 社用品一、九二七噸
	合計	一一、〇九一噸
十月末日	使用貨車	四百五十四輛
	發送貨物	營業品五、一七八噸 社用品二、三三三噸

合計八、五一一噸にして十二月に入り鮮鐵貨物收入に稍好望を呈し向つて來つゝある

大規模な開墾計畫

農民八十萬人を募る

【奉天一日發電】奉天當局は三省開墾事業に關し愈々大々的計劃を立て既に農具の買入れ等に從事したが農民の募集人員は奉天省五十萬人吉黑兩省各三十萬人の豫定であると

馬郡間開通式

【馬山特電】一日午前十一時から鮮鐵慶南線馬山、郡北間の開通式を擧行和田慶南知事の祝辭及び野村鮮鐵社長の祝辭を西村經理課長代讀し池上技師長より事業報告あり川島朝鮮時報社長より桑原鎭海要港司令官の祝辭及其他よりの祝電朗讀し馬山繁榮會社松本多三氏の音吐にて萬歲を三唱し宴に移り種々の餘興あり頗る盛會を極めた

營林廠材積

營林廠北下洞貯水所に於ける材積は四百九十六本三十五萬七百二十四尺締でこれは十一月二十三日締切りたるものでこれにて本年度の流筏が終了したのである（新義州）

伯林より

十月十九日　渡邊豐日子

拜啓英國滯在も既に五箇月になりましたので十月十五日に倫敦を出發伯林へ參りました全くの新參者で未だ何事も判りませぬ伯林の町の作り方各個人の住宅の作り方など何から何まで合理的に出來て居りますこれが所謂獨逸流であります而かもどの立派な伯林の町も今は衰へて疲弊の色がありありと旅行者の眼に映ります貨幣は日に日に下落して今日の相場では英貨一磅（約十圓）が四〇ミリヤード（四十億）マークになりました物價は貨幣の下落以上の速度を以て昇騰致しまして今日では品物の價は英國と餘り大差はありませぬ獨逸の將來は一にかゝつて此の問題に在りませう

商業會議所評議員選擧結果

京城商業會議所評議員選擧は旣報の如く十二月一日（二級投票は午前九時より午後三時迄一級投票は午後四時より同五時迄施行され午後五時三十分より開票に着手し八時終了したるが當選者左の如し因に一級有權者は五十四名投票數四十七票二級有權者は二千三百八十三名投票數一千九百五十五票棄權四百二十八票無效八票である（號外再錄）

一級

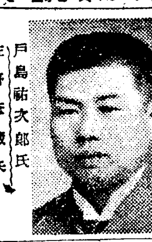
票數	所屬	氏名
六票	朝鮮實業銀行	豊田明敬
五票	朝鮮郵船會社	恩田銅吉
四票	京城現株取引市場	釘本藤次郎
四票		渡邊定一郎
四票		寺尾猛三郎
三票		陣內茂吉
三票		古城龜之助
三票		富野繁市
三票		辻本嘉三郎
三票		戸島祐次郎
三票		佐野彦藏
二票	敎育普成社	高橋章之助
二票		增田三穗
一票	朝鮮商業銀行	趙鎭泰
一票	漢城銀行	韓相龍

二級

票數	所屬	氏名
一八八票		藤田米三郎
一五五票		林菅吉
一四二票		佐藤半次郎
一四二票	龍山工作會社	田川常次郎
一三五票	大澤商會京城支店	眞木仙次郎
一一八票		近藤謙助
一一二票		本吉清一
一一一票		西崎源太郎
一〇七票		藤田安之進
一〇一票		白石巖
一四三票		李晃儀
一三一票	朝鮮生命保險會社	梁在昶
一一四票	京城製絲會社	李逸雨
五二票	朝鮮紙會社	劉銓
五二票		白瀅洙
次點 八四票	日淸生命保險會社京城支社	横田瀧三郎
次點 四八票	共同貿易會社	金圭源

豊田秀敬氏

辻本嘉三郎氏


戸島祐次郎氏

佐野彦藏氏

高橋章之助氏

增田三穗氏

釘本藤次郎氏

渡邊定一郎氏

寺尾猛三郎氏

陣內茂吉氏

古城龜之助氏

富野繁市氏

韓相龍氏

藤田米三郎氏

林菅吉氏

佐藤半次郎氏

田川常次郎氏

眞木仙次郎氏

梁在昶氏

白石巖氏

藤田安之進氏

西崎源太郎氏

本吉清一氏

近藤謙助氏

雲行が怪しくなつた 普選三案の前途

【東京電報】現內閣唯一の政綱たる普選案は目下法制審議會に於て審議中であるが[illegible]の答申に基き法[illegible]をして改正案を立案せしめ議會に上程する順序となるのであるが今日の處閣議で[illegible]一切の選擧資格制限例へば獨立の生計云々を撤廢するや否やの問題に關しては閣僚中にも[illegible]困難なるべく從つて憲法附屬の法典として議會へ提出に先だち樞密院に[illegible]が多分伊東伯を委員長として法[illegible]に通する各顧問官が委員に選ばれ[illegible]箇月を要すべく其上本會議を開き議定するのであるから愈々議會に提案せらるゝは[illegible]られない形勢であるが更に又[illegible]院方面には潜在的運動を試みて居[illegible]審査を終了し得べしと見[illegible]は兩々相俟たなければならない然るに震災のため豫算延期の已むなきに至るか[illegible]主張するものもあるが[illegible]れば普選案の前途は[illegible]

人事消息

▲深尾道恕氏（殖銀理事）二日松峴洞四九の社宅に轉居

▲櫻井殖銀理事 東上中の處一日夜釜山通過七時半發歸任（釜山特電）

▲小加野京畿道技師 一日朝平壤へ

▲古橋友次郎氏（帝國通信社理事）東上中の處一日夜歸城

ヨシアシ

京城市民大會東上委員は井上藏相かどうの、後藤內相は何のと騷いでゐるが、とかく土產にはいろいろなものがある。

◇いよ／＼內地では來年の一月一日から驛長や車掌に警察權を附與することゝなつた、朝鮮線はどうかい。

◇震災地のこの寂寥に復興だ、インニャ復興だと口論してゐる、餘りみつともよくない。

◇押しせまつて海軍異動が發表された。

◇關東廳長官として兒玉秀雄伯も今期議會から出席する譯だ。

◇衆議院議員選擧運動費の最高は五千圓程度とのことである、すると府議選擧よりは五千圓程安い。

◇選擧と運動費—運動費と買收—人間の弱點、要するに冑からみと云ふ奴か。

明年の大豫言

一、豫言者と米の實收

學界疑問の婦人、現代豫言界の大權威として多年斯界の第一人者として信用絕對の靈人稻葉實子女史が本月十一日午前二時に靈言せらる

實例 昨年十一月三十一日に十二年は天候順調を缺き雨多く風も多く八月末に恐るべき大天災あり、米は豐作ならず實收五千七百萬石位と、六千二百萬石の大豐收の秋に豫言喝破せられてある、事實は果して其通也

二、豫言の內容（詳細は新聞名を記し申込め）▲期米▲株式▲稻米▲豆粕▲米作▲正米▲天候▲天災▲綿作▲蠶業▲物價▲政治▲外交▲其外經濟金融等の（本年迄の經營）に參考せる先較大觀大相其他に公表[illegible]總計廿一項目の明年一ヶ年中の[illegible]數字を以て精細に豫言せられたる寳典

三、特別分讓（十一月十九日より申込順に）希望者千人限り特別分讓料一部金十圓（分割はせず）郵便引換希望の方は送料三十錢を添へて申込め

東京市外高田町雜司ヶ谷三五 振替東京四〇二二八番 稻葉大靈會本部 大阪六八九一六番

寫眞版印刷 三重縣四日市北濱町 恒川寫眞工藝社 振替名古屋七七九八番

日立モートル 京城 富田商會

代理店 山邑酒造株式會社京城支店

內科小兒科 外科花柳病科 仁川宮町 松本醫院

產科婦人科 外科花柳病科 仁川濱町 鶴田醫院

當社本店事務所震災類燒以來本鄉區眞砂町三十六番地ニ假事務所ヲ設置致居候處今般肩書ノ場所ニ移轉仕候

大正十二年十一月二十八日

東京市麴町區永樂町二丁目一番地 日本工業俱樂部五階

京城電氣株式會社

株券亡失公告

大塚久吉殿名義
第一回發行 乙第三八八〇號 乙第三八八一號
第二回發行 乙自第二九六九號至第二九七一號
第三回發行 乙第五七二四號 乙第五七二五號
同 甲自第二〇七七號至第二〇八一號

西川とサ殿名義
第二回發行 乙自第三三八九號至第三三九〇號
第三回發行 乙自第三三九五號至第三三九六號
第一回發行 乙自第三七二八號至第三七二七號

西川政吉殿名義
第三回發行 乙自第三三八七號至第三三九四號
第二回發行 乙自第四四七四號至第四四八三號

栖原幸太郎殿名義
第三回發行 乙自第四〇三四號至第四〇三八號
第三回發行 乙第五五四六號 乙第三九六九號

伊藤とり殿名義
第四回發行 乙自第一〇七八二號至第一〇七八九號
第四回發行 乙自第一一四三五號至第一一四三八號
同 乙自第一一四〇四號至第一一四一三號

長谷川日出殿名義

右當社株券亡失ノ旨屆出有之候ニ付向參拾日以內ニ異議ノ申出無之トキハ無効トス

京日案內

五號活字十五字詰五行一回[illegible]

貸家 黃金町一丁目[illegible] 御希望の方は左に御來談ありたし 黃金町一丁目五 電話本局二四七〇番 板倉

賣地 吉野町二ノ六[illegible] 方は左記へ 明治町一ノ七 電話本局一大二二番 小林へ

觀相 [illegible] 京城本町五丁目八十一 電話本局一一九二番

募集 女學生[illegible] 京城本町四ノ[illegible]

毛皮なめし並に仕立 [illegible] 毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 電話二〇六九番

恩給 年金恩給[illegible] 京城古市町三六（電本局六九一）江州屋

電話 高價買入[illegible] 冶町黃化洞 電本局三〇二四番 井上商會

中古 [illegible] 京城黃金町三（永樂町側）

株券 金融[illegible] 電話本局二二〇番 竹下

古本 [illegible] 本店京城本町二 支店[illegible]

電話 [illegible] 明治町二ノ三 電本局二二九三番 柏屋

電話 [illegible] 明治町二ノ二 フランス[illegible] 電本一八六八番

住宅 [illegible]

女中入用 京城旭町二丁目 不知火旅館 電本二二二番

特別欄 吃音矯正 冬休みに致します[illegible] 申込あれ 元町（[illegible]）龍山元町二丁目廿三番地 [illegible]方正

現行滿蒙土地賃借法（二）

一、永租（永小作）永租とは小作人が年々一定の貨料を地主に納め永遠的に土地を使用する賃借にして殆ど所有權と異る所なし官荘地、王公莊田、旗地の一部、蒙古墾務地、公有地の一部、及び蒙地は永租に附せらる國に租戸（借入人）の權利及び義務は左の如くである

（イ）租戸は永遠に土地を使用收益することを得

（ロ）租戸は其權利を子孫に相續せしめ又は其權利を他人に讓渡することを得然して此の永租權は物權として登記に付さ、處分することを禁ぜられるも實際に於ては典質權に付さ、處分する時は地主

（ハ）租戸は年々一定の租を地主に納むべし怠納するときは地主は租權を取消し他人に租せしめ得るものとす

（ニ）租戸にして無嗣不在の時は其地を地主より取戻し佃せらるゝことなし

（ホ）租戸は土地の毎時所有者に對して其租權を主張することを得換言すれば土地は主を換ふるも新業主より増租を強制せらるゝことなし

二、租又は佃（普通小作）租又は佃とは期限附の小作にして其契約期限は一年乃至四、五年の短期にあり民地の所謂小作契約は十中の九迄此小作法による

茲に租の法律關係を述べんに租とは當事者の一方が相手方に土地を使用收益せしめ相手方が之に對し租を支拂ふ契約にして其關係は恰も支那國の民法に所謂賃貸借に相當し土地を目的物とする債權契約なり、此の場合に賃貸人は土地の業主即ち所有者たるを普通とすれども必ずしも賃貸人は絶り業主に限らるゝに非ずして典主及永租權者も亦賃貸人たることを得

三、分資租（分益小作）分資租とは租の一種なるが一定の率によりて貸主と借主との間に土地の收穫を分配する制度なり通常貸主が耕作に必要なる營造物其他の資本を借主に貸與するものとす新開墾地方殊に内蒙開放地の各處に最も多く行はるゝ之を更に細別すれば内青、外青の二種となる

物權は法律上より見れば一面小作契約の如く一面勞働契約の如し之を要するに人權的なる新開墾地に於て普通小作人を得ること困難なるより生じたる一種の小作人保護の便法なり

以上は土地貸借に關する法律關係であるが尚所有ながら土地賣買、抵當權及質權並に土地の負擔に關する法律關係を叙すれば左の如くである

一、賣買の自由　支那人相互の間に於ては私有地の賣買が自由なるは勿論官地、公有地、御料地、蒙地等の永租權等も亦自由に賣買する事を得、但前淸時代に於ては旗人保護の目的より旗地を民人に出賣することを嚴禁したるを以て旗民間の土地讓渡は多く典の形式によりしも光緒三十一年（明治三十八年）旗民不交產の禁制解除せられたるを以て今日に於ては旗地も亦自由に處分することを得

二、賣買の手續　土地賣買に際しては賣主は先づ媒介者（中説人）を通じて買主の承諾を求め兩者の間に契約成立するときは期日を定め賣主の同族者、買地接續地の所有者、村長、中説人等立會（同族者及隣地の立會を要する理由は同族者及地隣の順序にて土地先買權を有するに因る）の上土地を踏査し然る後買主は賣渡證（賣買、兌契、退約）を作製し立會人之に署名し郷地券及び之に關する證類（先契）と共に中説人に交附し買主は所要の銀子を中説人に渡し即座に中説人より代價を賣主に、證類を買主に渡し此處に賣約を成立せしむ（へ此際買主が他村民ならば立會人に多少の酒錢を送るも同村民ならば酒食の饗應に止む）賣買成立後は買主に於て知事衙門に至り賣買價格に對する百分の九の手數料を收めて稅帳簿の名義書換を申請し新地券を受領すべし此手續は登記を目的とするに非ずして租稅の整理を目的とするものなり）右の外日支新條約の結果權利を確保するの必要を認め土地賣買貸借の際稅帳の名義書換事務以外更に奉天省試辦不動產登記規則を制定し民國四年六月十五日附奉天公報一千百六十六號を以て告示し公示の日より之を實施しつゝあり此の規則により登記すべきものは不動產に對する所有權、抵押權、典權、永租權、質權、借權の六種にして不動產は土地、房屋の二となし土地を別ち田、畑、山林、叢林、鹽地、牧場、荒口（沼場）を含むものとし其登記料は土地の種類及權利の種類により次の如くに規定せり

帝都復興の 木材は供給過多
相場は漸次下向きか
鮮木公司理事長　內藤確介氏談

【京城】建築材料上より見て東京に於ける木材供給を通觀し去る二十九日京城に來た鮮木公司內藤確介氏の談によれば東京方面に於ける木材の狀態は未だ復興院の方針未確立の爲め相場の如き區々であつて一定して居ないが而し一時的需要は減じたが需要増と共に各生産地の入荷を蹴つた結果供給過剩を告げたのは明らかである然しながら此需要と共に樺太、秋田、靑森、鴨緑江、北海方面から一擧に多數の用材を持込んだ爲め今や東京の市場は幾分飽荷氣味を呈してゐる、取引狀態としては相當資力ある連中は先高見越の思惑買も行はれてゐるやうであるが中小商人何れも殆ど現金賣買なので比較的大口の取引は圓滑に行はれてゐない樣で個々の用材たる小賣取引は却々盛に行はれてゐる、又一面には昨の震災と共に資材の爐で持込んだ連中もあるが買は勘く略上思はざるも甚だしきもので各工場とも損滅の際悠々搬材し得るのでなく寧ろ應急用材として小割物の歡迎されるのは當然である目下東京に集中しつゝある木材は北海、樺太、沿海州、米國、北陸、鴨緑江材であるが就中我鴨緑江材は本年の洪水被害と水害流失に伴ふ資材不足のため明春の需要期までには相當の払底を來す事は明かで之れが對策としては先づ上流運江、渾江一帶より供出するものを以て充當する外はあるまいと思ふ、然し之は生産地たる當地方に於ける狀態であつて今や帝都の復興に向つて集中しつゝある木材は實に夥しいもので既に荷凭れの商狀にある昨今とて相場は漸次下向きのまゝ越年するであらう

忠北道評議會

【清州】忠北道評議會は十五日より十日間道廳會議室に於て開催し大正十三年度の歳出入豫算案を諮問に附する事に決定した

東拓支店收納狀況

【大邱】東拓大邱支店の本年收納狀況を聞くに本年は水稻植付後一時降雨量少なかりし爲聊か用水の不足を見たる處部分的にありたるも一般作況は佳良で平年作に比し約三分方の增收見込であるが本年の小作料收納見込み高は籾二萬六千五百六十餘石、大豆二千五百石、現金一萬二千三百餘圓で去る十一月末迄約七分方の收納を見たが昨年の實收納高は籾二萬四千三百五十九石、大豆一千八百十三石、現金二萬四千七百九十五圓餘であつた

光州面前年度決算

【光州】大正十一年度光州面の歳出入決算は歳入五萬二千二百八十二圓十三錢七厘で歳出は三萬九千十四圓六十七錢差引殘金一萬三千二百六十七圓四十六錢七厘である其の內譯は（單位圓）

歲入

財産より生ずる收入	一一五、八五
使用料及手數料	一〇八一、〇五
交附金	四五四、七三
雜收入	二六四八、一一
前年度繰越金	九五〇〇、四〇七
補助金	一〇八六〇、〇〇
寄附金	一九八一、六四
過年度收入	二三、〇八
財產賣拂入	八九四、六六
賦課金	二四一二七、五九
合計	五萬二千二百八十二圓十三錢七厘

歲出

給與	八五六〇、〇七
事務所費	一八〇四、四一
土木費	一〇〇一一、三七
勸業費	二五九、四六
衞生費	五一三二、七四
警備費	三〇八九、〇二
基本財產造成及積立金穀	一〇〇二三、八五
雜支出	一三三、七五
計	三萬九千十四圓六十七錢

鱈盛漁季切迫

【馬山】鎭海灣巨濟島方面の鱈漁季は十一月より翌年一月までゝある本年も既に十一月中旬頃には全部の網を入れ終つたのであるが二十日前後より加德島方面に走りを見、昨今は加德島方面にボツ〳〵漁獲を見るに至つた愈々盛漁期に入るのは十日頃からである今馬山に於ける走相場は一尾一圓內外であるが元來鱈の價は米價と比例するので通例其五倍高の位置にある本年は豫想の如く米價が低下せず目下小賣三十六七錢で此値が假りに漁季中持續するものとすれば平年に較べ十三四錢見當と見て差支なく漁季に於て最低十錢を破るなどは二、三回あるものと想像せられる例年鱈漁は漁場に鱈の來游する順序は先づ加德島に來り夫れより四五日を經て因城郡に游ぎ其より巨濟島外浦方面は加德より遲るゝこと約十日であるが然るに昨年は巨濟島外浦方面に鱈の回游を見ず又本年も其憂ありはせぬかとの懸念があり因城郡一帶の漁場方面の網主等は杞憂して居る

滯貨處分に 釜山精米業者奮起
鐵道省に對し大運動を開始
五分五分制に改正要望

【釜山】震災以來鐵道省線の輸送圓滑ならざる爲め釜山埠頭に漸次滯貨の山を築き當業者に一大脅威を與へて居る事は既報の通りであるが其後も引續き地方よりの出穀盛んなると搬出力不足の爲め山は益々高く成るばかりで昨今の如き約三千噸餘の玄精米が埠頭に堆積されるの狀態を現出して居る然も三千噸の入庫裝置が無いので中には露積してゐるものもあるといふ具合で一層當業者の恐慌を來して居る殊に地元出しのものと連帶貨物との連絡船搬出割合は七分三分の率となつて居るので釜山の當業者は一層困難の立場にあり殊に年末を目前に控ての金融に大打擊を加へつゝあるので何等か之が對策を講ずるの必要ありとし釜山精米業者は三十日協議會を開き種々協議を重ねたる結果左記五名の委員を擧げ鐵道省に對し一大運動を試むる事となつたが場合によりては關釜聯絡管理局迄出張陳情的に之が撤廢を期する由であるが取りあえず現在の七分三分制を五分五分制に改正方を要望する模樣である委員は

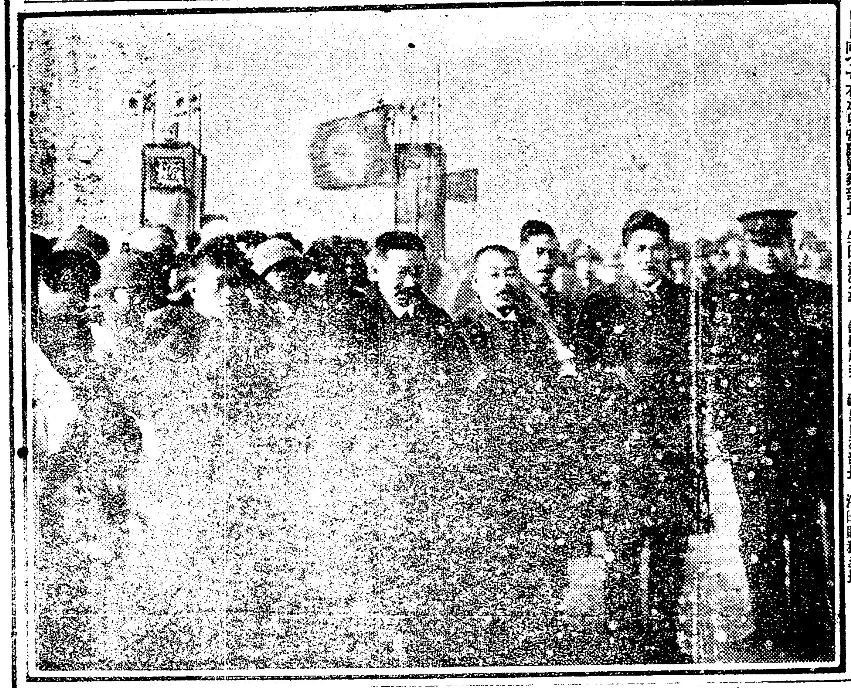
坂田久吉、兒玉宇吉、淺谷長輔、井谷儀三郎、深見彦四郎

東津水利復活か

【全州】全北金堤の東津江水利組合は一年有半を費して實地調査測量を終へたが經濟界の不況に伴ひ一時中絕の姿になつたが最近米價の騰貴に伴ひ加ふるに全北は豐作

東拓低資行惱

【旅順】大連、旅順、金州の農業從事者に對する東拓の融通すべき二百萬圓の低資は既報の通り去月十三日旅順民政署に各關係者會合し擔保物件其他に就き詳議したが旅順管內に於ける擔保土地の內には陸海軍の所有に係るものがあるので其處之を擔保として提供する事が困難な事情があり西山旅順農會長は要塞司令部及び防備隊を訪ふて諒解を求めたが其後容易に進捗せず一方東拓では關東廳を訪問して再三打合せをなして居ると云ふ狀態で未だ具體的確定を見ないので從つて農業資金の貸出しも遲延して居る農業資金の貸出高は十一月二十七日迄に廿八萬三千餘圓に過ぎないが申込を受理して居るのは四十口百萬四千三百五十圓である



大ニコ〳〵で生田知事一行新義州に入る
向つて右から安藤警察部長、生田道知事、錦織府尹、磯野內務部長、池田財務部長

凱旋將軍の如き歡迎裡に 生田さん新義州に入る
此の日零下十三度一同大元氣
多年の宿望を達したと大喜び

【新義州】既報の如く愈々平北道廳は川日新廳舍に移轉した當日は午後正一時生田道知事、磯野內務、池田財務、安藤警察、各部長以下各高等官は三臺の自動車に分乘して義州出發二時二十分新義州の新廳舍に無事著したこれより十數發を打上げそれを合圖に義州側に堵列出迎へた官民有力者三百餘名一般府民を合して六千餘名の多きに達し尙沿道初め町內は何れも國旗提灯を掲げ思ひ〳〵の裝飾を施し素晴らしい景氣を添た、生田知事以下は防水堤上の歡迎門前に出迎へた府民代表錦織府尹を始め官民有力者に一々挨拶をなし徒步で出迎へ者に挨拶し新義州に最初の一步を踏み入れた譯である此の日は零下十三度と云ふ嚴寒であつたが迎ふる者も迎へられる者も一同頗る元氣であつた、何れ新廳舍でも更に知事以下各部長課長は府民有力者の訪問を受け、それ等に挨拶の上廳舍內を參觀せしめた生田知事は何の感じか喜び浮べて語る『此の寒いのに斯ふ迄澤山の出迎ひを受けた事は衷心から感謝します今日からは府民の一人として皆樣と共に働くのですから何分宜しく、見る物聞く物何れも新しいが兎に角總て之と云ふ感想もお話なんだから今更の希望が達せられた事は何よりの詰めよられた時は流石に感慨無量でした三千の義州民を捨てゝ行くのかと云はれたが義州出發の際一同から此の樣な挨拶をして宜いやら解らなかつた』云々因に二日から執務となる筈だが未だ各課共書類の整理が付かないので茲二三日は駄目であらう

革正俱樂部
大田記者團組織

【大田】朝鮮日日、京城日々、釜山日報、鮮日角田の諸氏は去る廿八日午後五時より野々村氏邸に會し革正俱樂部を組織し今後起れる諸問題に就ては相互に批判をなし其使命を全ふする事に決し會則規定し當夜諸事の順序に依り毎月幹事に於て晩餐を共にし意見の交換をなしたる上嚴正に批判し意志の疎通を圖る事に決し十一時過ぎ散會した

浦項濱田間 直通航路具體化す
明年匆々株式の募集に着手

【浦項】昨年來の懸案であつた浦項と裏日本は島根縣の濱田港との間に直通航路を開くと云ふ問題は當時頗々報道した如く非常の迂餘曲折があつたが愈々尙北道も島根縣も補助金の下附に就て意見の一致を見る事となり未だ實現せぬ事業に補助金を下附する事は不可能であるから何か形而上の機關が出來た上に相當の補助金を下附すると決定したので島根、浦項、大邱の各有志は愈々決心の臍を固め先づ資本金十萬圓の一貿易株式會社を創立する事二、其會社の名稱を內鮮貿易株式會社と命名する事三、株式は一株二十圓の全額拂込として五千株とする事四、株の割當は浦項の有志で三千株島根縣で一千五百株殘り五百株を大邱で引受くる事と決定したので來年一月匆々一株に付五圓の證據金を拂込み同四月中迄十五圓を拂込の上四月末又は五月中に同會社の創立總會を開き會社創立の上は發動船の持船五百噸級一隻を以て取り敢ず運轉せしめ徐ろに將來の活躍を期する事に決定、同會社創立の上は慶尙北道及び島根縣に相當の補助金の下附を申請する事に決定した

南浦商議 李議員辭任
副會頭補缺運動開始

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所評議員たりし李孝燮氏は今回評議員を辭したので鮮人側に於て副會頭の補缺選擧を爲す事となつて居る其候補者としては早くも名乘を揚げたるは黃起文、李鍾燮、崔正默、張瑞奎の諸氏が早くも其運動に着手して居る

鑛業技術員會議
慶北

北道鑛業技術員事務打合せ會を一日より三日間道評議會室に於て開會第一日は知事訓示、管內狀況報告及び水原勸業模範場技師の講演第二日は打合せ第三日は內務部長の注意午後明春警備用鑛物の選定に關する打合せ會を以て終了すと（大邱）

行惱みの安取手數料
割戾要求は三錢位で手打か
興味ある來月末の重役會

【安東縣】當地安取仲買人組合が打ち續く財界の不況に組合員各個とも經營困難に陷つた結果過般來安東取引所に對して之れが救濟策として取引所手數料五錢方の割戾しを要求すべく陳情書を提出せるは既報の通りであるが其後該問題は安取理事者と組合委員との間に數次非公式會見を行ひ懇談したが安取としては若し此の要求に應ずるとして之を現在の實績に徵する時は一箇月約二千圓一ヶ年約二萬二千圓の減收となり安取收入の基礎を危くするものなりとの理由の下に即決に至らず理事者としては之が對策に就き相當苦心して居るが要するに本問題は常任理事者として解決不可能で當然近く開催の定時總會に於ける重役會にて附議研究せらるべき筈であるが仲買組合の現狀としても相當同情に値する點もあり勞々組合の態度も比較的強硬なので相互協調の結果五錢の割戾しは幾分之を削減し或は三錢位の所で圓滿落着すべく觀測されて居る

元の押梁國 慶山の今昔
煙草と製紙が有名である

【承前】主要農產物は米であるが稻米の作付反別八千町步、稻米作付反別三百六十九町步、收穫は粳米が十萬七千石、糯米四千二百石で其他多少の陸稻の收穫があるけれども多く語るに足らぬ、大豆も亦本郡の主要產物の一であるが其作付反別は四千九百十二町步、年產額は三萬八千四百三十石を算する、本郡の特種農產物として數ふるものは煙草、綿、柑地槪を推し工產品としては朝鮮紙を數へねばなるまい煙草は大邱專賣支局の直轄區に屬し當局の指導其宜しきを得るの爲め年々其生產する煙草は優良の成績を擧げつゝあるが今年大正十三年の郡內煙草收入金高は二十萬圓に達する見込である、亦陸地棉の栽培も年々當業者の熱心と熟練とによつて現在の作付反別は八百四十四町步に達し作付戸數七千三百十一戸、收穫高七十六萬八千斤、反當りの收穫は九十一斤の成績であつて自家用の棉花を除き市に出して販賣するもの先づ五萬圓と見られてある本郡の工藝品の內に特に擧げて語らねばならぬものは朝鮮紙の生產である、其數量の上から見ても其價額の點から見ても敢えて他郡の製紙業に誇るに足るべきものではないかも知れぬけれども龍城面松林洞と稱する部落は百四十一戸の部落であるが其內百三十戸は製紙を本業とする人達であつて純然たる製紙部落である本年中、近く設合せられんとする產業組合法に基いて製紙同業組合の組織を見たが現今一ヶ年の產額は將に十萬圓に達せんとしつゝある、郡廳の所在地である京釜線慶山驛は以前米穀の集散地として非常に繁盛を極めた土地であつたけれども中央線道即ち今の朝鮮鐵道慶東線の敷設せられて大邱に結び付けられてからは、河陽平野の米其他の物資を大邱に奪はるゝ爲めに今日に於ては昔日の繁榮を觀みる事は出來ぬ樣になつたと云ふ事であるが、而し近く大邱慶山間の道路が改修せられた曉には必ず慶山の經濟界に一變動を見るに至るであらう、押梁小國の今昔矢張り桑滄の變は免れぬものと見へる（完）

病院が落成して 當局者頭痛を病む
釜山府立病院の移管延期
貧乏世帶では經營が困難

【釜山】十一月末日を竣工期間として著々工事を急いでゐる釜山府立病院は愈々近日全部の落成を見る事になつてゐるが本府立病院の新築は元來大正十三年度より總督府に移管する事に依り之が總督府の補助を待つて起工したものであつたが震災の結果本府の豫算に大異動を生ずる事となつたので結局十五年度に至らざれば移管不能と言ふ事になつた然るに新築の病院は現に規模に於て現府立病院とは比較にならず從つて經費の如き當然膨大すべきは勿論で此直に府立病院として府が之を經營する事は府の財政に少からず影響を及ぼす事となるので新築落成を目の前に控て一大頭痛の種となつてゐる

大邱普校上棟式

大邱公立普通學校燒失後の一部新築工事順調に進捗したるを以て三十日午後二時から上棟式を擧行した

旅館茶代廢止
天安

【天安】忠淸南道は十月來殆ど一齊の如く各旅館の茶代廢止をしたが天安も井上署長の告諭により茶代廢止を斷行し十一月二十日から實行した料金を左の如くに改めた

等級	二食一泊 舊	二食一泊 新	一泊一食 舊	一泊一食 新	晝食 舊	晝食 新
一	五、五	四、五	三、五	三、〇	二、五	二、〇
二	四、〇	三、五	三、〇	二、五	一、八	一、五
三	三、五	三、〇	二、〇	一、八	八	一、〇
等外	三、〇	二、五	一、五	一、五	—	—

農學校落成式
禮山

【禮山】忠南禮山農學校では去る二十五日新築校舍落成式を擧行し本道知事山本土木課長警察部長外關田禮山郡守、各學校長京城農學校長及び近郡官民百六十名參集午前十一時より擧式夫れより生徒の農產物品評會並に生徒作品等の品評會あり午後は學校生徒の角力あり京畿農業學校理事者の行司者で盛會であつた

朝鮮一の藥令市
一日から蓋を開けた
一日から二ケ月間大邱で開催 賣上高百萬圓に達す

【大邱】大邱府の藥令市と謂へば全鮮唯一の藥材市であるが今年も十二月一日から二ケ月間開かれる而して大邱の藥材商は鍾路町を中心として五ケ町に亘り約百三十戸あるが、此の藥令市を目當に全鮮各道より出て來る藥材商人の數は約三百人、附近所在より藥材を賣買に出る鮮人の群は毎年一萬人を下らない、又草根木皮の取引は二ケ月間で約五十萬圓と稱せられ、此の藥令市に伴ふて入出する由合の人達が買つて歸る雜貨の賣上げが約四十萬圓合計九十萬圓から一百萬圓に達するのを例とする相である隨つて大邱の鮮人旅館は是等の人達に埋まり常に旅館の不足を訴ふるのであるから大邱警察署では酒幕を臨時旅館と指定して旅人の宿泊を許可する事となつて居るが、大邱府としては是等遠來のお客樣に對して是迄餘り注意を拂はず放置せずかの態度であつたけれども今年からは大に其の態度を改めて藥令市に來往する鮮人の待遇及び藥材運賃の低減方を鐵道當局に交渉するや藥令市關係五ケ町の總代や鮮人旅館組合とも交渉して成るべく鮮人の便宜を圖る事となつた

平北道廳移轉
祝賀歌
入選發表

【新義州】平北道廳移轉祝賀會で募集した祝賀唱歌と鴨綠江節は總計九十四內鴨綠江節四十八唱歌四十二で審查員十一名は廿九日午後三時から新義州府廳樓上に會合して審査の結果午後九時に至り左の如く入賞者を定めたが鴨綠江節は本場にも似合はず駄作多く入賞者も全部加選したもので三等大席は得られなかつた

▲祝賀歌　一等新義州平安支局西浦南郎▲二等新義州商業學校三戸起夫▲三等新義州府廳田中成信

▲鴨綠江節　一等新義州櫻町宵木さだ▲二等同常盤町岳山東吉▲二等龍岩浦島村春子▲三等新義州榮町日勝館我妻信春

右の內主なる入選歌左の如し

鴨綠江節

新義州廿歳前は蘆原よ
今は道廳の有る所
榮えて嬉はしく
祝歌へや今日の式
×　×　×
朝鮮の西の都の新義州
道廳移轉の花ぞへて今
二をよろこぶ二萬人
共に歌ふやうたぶし
×　×　×
此の一の都は新義州

祝賀歌（一等）

よろこび溢れる町のうち
緋練江流す夜に其名をのせて
歌ひさゞくや新義州
府廳迎へて賑しく
×　×　＋
その名廳舍に響くらん
繁す廳舍と末ながく

（一）
朝鮮の國境、水と陸とに樂ひ
うけてつどふ寶や資材、諸へ
人諸共に

（二）
ちまたの繁家の富、明け行く代
の年每にいよゝ築ゆる新義州、
諸へ人諸共に

（三）
民の心も平安の、政見る府所
今日しもこゝに移されぬ、諸へ
人諸共に

（四）
流れも清きありなれの、綠の繁
や長白の響をとはに轟ふらん、
諸へ人諸共に

大田電氣株主總會

【大田】大田電氣株式會社は去る二十七日株主總會を開き十二年下半期損益決算を附議したが配當は年一割であつた

大邱歲末聯合賣出

【大邱】大邱商業會議所の主催にかゝり毎年の恒例である歲末聯合大賣出しは愈々十二月一日から三十一日まで實施參加商店は各町に亘り約八十戸で景品は一等白米五俵二等婦人姿見鏡以下九等まで一本も空籤なしで總數三萬五千本其價額は約五千圓であるが期間中の賣上豫定金額は約十萬圓の見込みである

高女寄宿舍地鎭祭

【大田】大田公立高等女學校寄宿舍新築工事は本町二丁目稻田熊四郎氏が請負つたが二日午後一時より同舍敷地に於て地鎭祭を執行（大田）

普校學藝會

大田郡東面公立東明普通學校では去る二十八日學藝會を兼ね父兄會を開催した大田郡よりは直井庶務課長大友視學、當山內の各普通學校長等及び父兄百五十餘名來會し盛會を極めた

大邱圖書館開館期

【大邱】大邱府立圖書館の開館期は種々の支障の爲に今日まで開館の運びに至らぬので一部市民の間には非難の聲を聞くが其事實は全國特產陳列大會があり約一ヶ月之に使用されたり又關東地方の大震災の爲めに折角東京に注文して居た約二千圓分の新刊圖書が不着となつたり等の爲に其仕事分を目下

全州令市不振

【全州】藥令市は二十八日から蓋を開けたが未だ出市者も少く甚だ不人氣で只買行商が一二拂つて淋しくカン〳〵と鳴らして居るのみだが何れ茲一兩日中には賑やひ始めることだらうと

關東廳の
年末賞與
三ケ月分に決定

【旅順】關東廳では二十七日庶務課長招集各部局出席年末賞與金に就き各部局の割當額金額等に就いて打合せ會を開いたが今年も例年と大差なく平均三ヶ月分の割合で支給さるゝとのことである

眞正院開院式

[illegible]名古屋や京都奈良方面の[illegible]物色中である[illegible]た爲に自然に[illegible]れども愈々來年一月四日には[illegible]したいと思ふて居ると[illegible]の談である

[illegible]に本部を有する[illegible]山町に於て[illegible]全北[illegible]工を告げたので三十日[illegible]行したが[illegible]し頗る盛大であつた（全州）

沙里院より

◇[illegible]の時に[illegible]院の[illegible]な年[illegible]の[illegible]ありと[illegible]

◇[illegible]

◇近時動もすれば民心[illegible]るもものではあるまい[illegible]ざるは市民の多くが[illegible]精神的方面に[illegible]

◇[illegible]として之れが[illegible]

地方集會

▲河田司令官披露宴（鎭海）鎭海要港司令官河田四十一少將は去る廿九日夜を卜して水交支社に着任披露の宴を張つた來賓には要港部司令官桑島少將を始め陸海の將星及び馬山鎭海の官民有志新聞記者等數十人來會河田少將の挨拶に次で要港部司令官の答辭があり夫れより一同乾盃懇談裡に八時散會した

地方人事

▲孫海靈氏（襄城郡守）廿九日來邱卅日知事訪問同日歸任（大邱）
▲緖方淸彥氏（同郡庶務主任）同上
▲飛田獺吉郎氏（同興組管理者）同上
▲沖德五郎氏（義城警察署長）同
▲荒木武二郎氏（京南支配人）二十九日京城へ三十日歸社（天安）
▲秋本茂氏（京南專務）開通式參列の爲め三十日東京より來社（天安）
▲寺島忠南道警視　三十日視察より安城へ（天安）
▲伊關重俊氏（大田郡守）三十日新築中の山內公立普通學校々舍狀況視察即日歸廳（大田）
▲直井拾吉氏（庶務課長）同上
▲岸上鎌次郎氏（慶北衞生課長）三十五日慶興島より着任の豫定（大邱）

方漁津の發展と沿革

方魚津は朝鮮半島の南端釜山を距る二十餘里の東海岸に面する蔚山郡の東面西花里の東に位せる一小漁村にして港內廣からずと雖も水深く港口南方に向つて開き東北西に風を避くるに適し且沖合は寒暖兩流の會流を形成し中にも鰤、鯖の唯一漁場と稱す遠く日本海の廣汎無盡藏の大漁場に接し出漁者の朝に夕に出入至便なる全鮮沿岸中比類なき漁港の地位にある漁港にして內地との距離亦最も近く出漁船の漁獲物は沖合に於て生きたる儘を發動船に積載して僅々二十時を出でずして關門、九州、山陰地方の各市場に運搬する東海岸水産界の中心的勢力範圍を有し日々出入の漁船數百隻に達し春秋二期に於ける鯖の盛漁期にありては各地方より集合する漁船數百隻を算し運搬船及發動船の如き三百五十隻の入港を見る等全く港內殷盛を告げ港外に碇泊する事となしとせず陸上には水産物の賣買取引漁具漁網の販賣、食糧物資の供給等有らゆる機關を完備し、海に朝鮮郵船の寄港及發動船の便船あり陸に蔚山自動車組合の釜山方魚津及蔚山往復數回あり、電燈、電氣の開設、市區の改修家屋の改築其他の施設漸次整頓進捗しつゝありて近き將來には釜山を中心として西に統營東に方魚津と並稱され慶南沿岸に於ける樞要の港灣を期すべし。

▲其の沿革

明治三十年始めて岡山縣和氣郡日生の出漁者約四十名サワラ漁の目的にて渡鮮し來りたる際此地沖合に出漁し日々漁獲の好成績にして將來有望なるを認むると共に當港を根據として物資の供給を受くる爲め高田某と契約を爲し同人も亦續いて移住し明治四十一年には出漁船二十隻の增加を見たるが沖合サワラ漁業に有望なること漸く各漁業界に認識せらるゝや同年岡山縣四十一隻、香川縣四十隻の出漁あり何れも好成績を擧げたるより翌四十二年に至りては岡山縣より百隻の出漁ありて日本人會を組織し小學校の設立あり四十三年には朝鮮水産組合出張所及岡山縣出漁團事務所の設置を見て移住するもの岡山縣四十戶、香川縣十五戶の外福井縣より八戶の家屋を建設して之に漁民を移住せしめ一戶に對し百圓宛の補助金を與へて鰤漁網（三隻）及潛水器（一隻）を以て漁業を營ましめたるが福岡縣にありても亦八棟の家屋を建設して一戶百五十圓宛の補助を支給して二十二戶の漁民を移住せしめて鯖漁業者を任命して鱰池步網漁業に從事す遂へて元年移住民に初めてサワラ網を以て出漁に試みたる處豫期以上の好成績を見たるより此地沖合は鱰漁に限らず寧ろ鰆漁に好適なる事一般出漁の認知する處なり漸次各漁業者に唯傚さるゝや大正三年の秋に至つて長崎、熊本、山口、愛媛、香川、廣島の各縣より爭ふて漁業者を出漁せしめ其數七十統の鰆網（十五統巾著網、五十五統流網）の多きに達し而して一統の漁獲平均五千圓の金額を擧げたるより愈々鰆漁の前途有望なるを確認せられ大正四年頃より漸漁業の目的にて入込む者一時に增加し同年に於る出漁船も亦激增しサワラ漁業二百五十隻、鰆漁業八十餘統の多きに達するの盛況を呈し同年中に來住せる者七十餘戶を算せり而も大正五年にて前年鰆漁業者著るしく增加せる結果サワラ漁業者は之に壓せられたる傾きあり根據地を釜山牧之島に移轉せる者あり幾分サワラ漁業の出漁船數減少せり斯の如く大正五年迄は鰆網漁期を秋期のみに限りしも大正六年に至りて春秋の兩期に延長せられ大正七年には百餘統の出漁ありて一統平均一萬圓以上の大漁に遭遇したるより大正八年には實に二百餘統の出漁を見此の地に於ける未曾有の盛況を呈せるも恰もコレラ病流行の爲め大打擊を蒙りたるを以て翌大正九年には百三十統に減少し大正十年には百三十五統の出漁にして現在漁業者二百五十名、漁具數三百八十統、漁船數一千隻、人口內地人二千三百餘名、鮮人一千二百餘、戶數六百五十の家屋を櫛比するに至れり

方魚津防波堤の沿岸

總工費七十萬五千圓

往時一小漁村に過ぎざりし方魚津は僅々二十年間を經ずして今日の如き急激なる發展をなし東海岸に於ける唯一の漁港と認識されたるは此の海の寶庫あるのみ彼の盛漁期にありては港內に輻輳する漁船は千餘隻を算し春秋二期に於ける鯖漁の如きは五千萬尾價額實に三萬圓を獲得する天然の寶庫たる當港は灣の東端より點々飛石の如き島嶼を以て恐島と稱する小島に連りて自然の大防波堤を形造り居れるも日本海に面接し居れるを以て屢々狂瀾怒濤の襲來を受くる事ありて漁船の避難港として甚だ遺憾の點尠からず遂て明治四十三年在住民の寄附六千圓を以て延長五十間の防波堤を築造せしも大正三年二回に亘り大暴風波浪の爲め堤體大破損を受けたるが直に復舊し爾來現在に及んで居る遂年陸上の發展と共に交通至便となり漁港往來する者益々頻繁を告げ漁業の進化發展による港灣施設に伴ひ漁船の寄港停泊數增し全く港灣の狹隘なるを痛切に感じ愈々大防波堤の築造を急務なる事を叫び茲に於て在住民は當港發展に至大なる關係を有する死活問題として其方法等につき攻究せし折柄時の慶南內務部長佐々木正太氏（大正六年）の視察を機とし在住民より請願した處築堤の必要ある事を認め其計畫を表示したるも種々なる事情の下に一頓座を招致した其後引繼ぎ越へて翌年地元民は築港期成同盟會を組織し中部幾次郎氏を會長とし各要路に向つて請願せしも遂成せずと雖も當局にあつては爾來考究する處あつた其後總督、政務總監、或は廣江博士の觀察ありて其必要なるを認め茲に總工費七十萬五千圓を投じ防波堤の築造する事に決定し今春以來實測、實設計をなし道の直轄事業として去る廿五日起工した其總工費中國庫補助並に地方費及地元民の各三分の一即ち廿三萬五千圓を負擔し五ヶ年繼續事業に決した然るに地元民戶數僅に六百五十戶に對し廿三萬五千圓の負擔は容易ならぬ負擔なるも中部幾次郎氏の如きは率先して金十萬五千圓を藤本組藤本新太郎氏は二萬圓の寄附を快諾し殘部十一萬圓は有力者數十名に於て義務的負擔を快諾した斯くの如く港民共力一致して此の大事業に當る事は將來の方魚津發展を促進せしむるに於て誠に幸欣の事である

防波堤工事概況

現港口西南突端より延長八十間の第一防波堤及之と同一直線上に港口四十間を挾みて第二防波堤延長六十五間を築造し外海よりする波浪を避け一般漁船の停泊を安全ならしむるものにして其構造は最大水深干潮面以下四十二尺の點より同干潮面以下十二尺迄基礎捨石を施し夫れより上部は鐵筋コンクリート函塊を据付け更に其上部に場所詰コンクリート堤體を布設するものとす此工費七十一萬五千圓にして本年より五箇年繼續事業とし本年度は十二萬四千圓、十三四、五年の三箇年度は十四萬四千圓宛十六年度は十四萬九千圓を以て完成するものとす尙防波堤と相俟つて其接續地約三千坪を埋築をなし狹隘なる市內の整理をする豫定になつて居る

方魚津の有力者

中部幾次郎君

下關に本店を有し造船鐵工、製網、製氷、製缶、冷藏、其他水産に關係ある各種の事業を經營し其資產一千萬圓以上を有し一箇年の漁獲高五千萬圓と稱する日本水産界の最權威者の王として其名を知られたる林兼組中部幾次郎氏は現在樺太、北海道、本道、四國、九州、臺灣及朝鮮の各沿岸に大小數百箇所の漁場を有し各樞要地に支店出張所を設けて監督せしめ千數百隻の漁船五百に餘る運搬用汽船發動船を動かし使用人の如き二萬人を算す氏は兵庫縣明石町に生れ專ら漁業に志し漸次發展と共に下關に居を構へ漁場、漁網、漁獲法及運搬等につき研究を重ね今日の如き發動片手繰し巾著網或は運搬用發動機船、冷藏船其他漁撈の改善等日本水産界の進步發展に尠からざる功勞者である氏は明治四十年頃に於て彼の立式外洋航海發動機船の發明者であつて此の發動船を以て朝鮮海の漁業に從事せんと同發動船の遠洋航海許可を得んと當局に出願せしも當時發動機を使用する外洋航海の規定なきより之を默許する事となり自ら船長機關士となり下關を發し渡鮮の途對州竹敷港に寄港の際海軍當局より抑留命に遭ひたる際重港司令官より當局に照會の結果自個發明の發動船にて目下此種に關する規定なきを以て默許なし居る旨の回答に接し當時の某司令官も其努力と漁事思想の發達を賞發して翌に朝鮮航路指示されて渡航した抑も發動船を以て外洋航海に使用したるは之れを以て嚆矢とす而して最初慶北浦口より釜山間の沿岸に於て漁業に努めつゝある際方魚津の最適地なる事を著眼して此の地に居を構へてより十六年の久しきに亘り殆ど方魚津の開拓者である現方魚津は氏の努力に俟つ處多く曾つて大正八年同地小學校增設新築の際には全敷地建築工費の全部五萬圓を寄附し今回の築港に際しても其起るや自ら期成同盟長となり大に努力し其寄附金の如きも地元民の爲め且成功促進を圖かり十萬五千圓の負擔を快諾した其他の公共事業に對して常に巨額の金を寄附し在留民の信賴最も厚し尙現在支部長として長男謙吉氏あつて嚴父の意志を繼ぎ能く在住民の爲めに努力し年歯未だ三十有二前途多望の人である

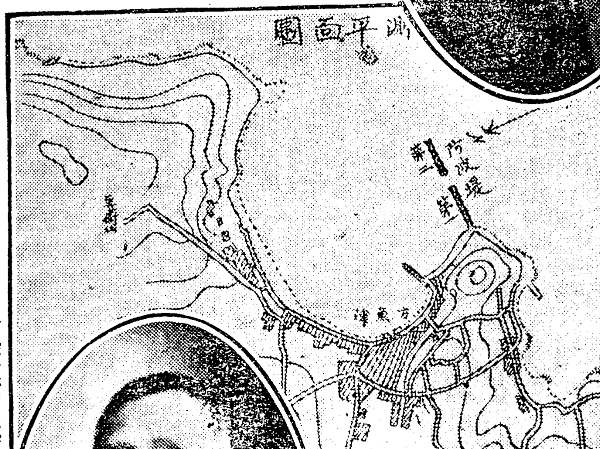
藤本新太郎君

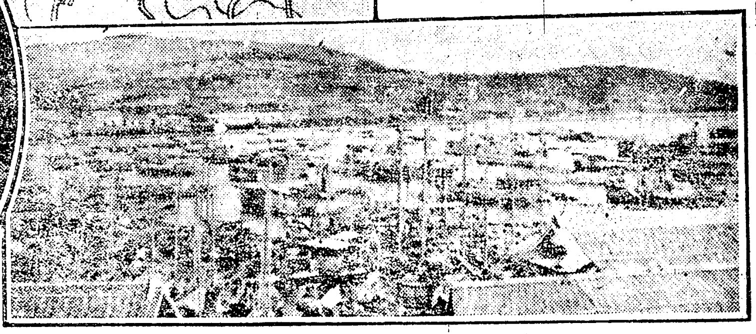
山口縣の出身者にして運送業並に漁業を經營し數十隻の發動船を所有して方魚津を中心として慶北沿岸より甘浦、九龍浦の漁場を擁し鮮魚を內地市場に運搬して居る藤本組は下關に本店を置き長兄藤本友次郎氏と相提攜して根據を當地に定め其指揮監督者新太郎氏は頭腦明晰にして常識の發達した溫厚篤實なる圓滿主義の人にて業務に熟達なる業界の異人とし大成功者で遂げて居る常に言は少くして實行に富み在住民の信用厚く今回の築港に對して率先して二萬圓を寄附した方である

大林金次郎君

方魚津の重鎭にして將來多望の事業家である

方魚津漁網漁船具商會代表社員として信用を博し重要の位置を占むる大林金次郎氏は三十有餘歲の常識の發達した溫厚篤實なる紳士で多くも語らず不言實行者にして業に最も熟心なる適材の人で先見に富み彼の發動機の發明の機を見て方魚津漁業界の爲め漁網漁具及各物資の供給を主眼として茲に合資會社を組織し漁網漁具等を商ふ業家に便利を以て提供し水産界の振興を圖りつゝありて將來方魚津の爲め有望多望の有志である





寫眞説明
蒼石題字 慶尚南道知事 和田純氏
方魚津防波堤略圖
期成同盟會長 中部幾次郎氏
方魚津港全景

方魚津と防波堤

方魚津 合資會社 方魚津漁網船具商會 代表社員 大林金次郎 電話二四番

蔚山自動車組合

漁業及運搬 慶南方魚津 林兼商店 店主 中部幾次郎 電話 四四番 三五番 四八番

釜山商業銀行方魚津支店 支店長 村井好雄 電話五番

蔚山電氣株式會社 電話五十番

巾着網漁業 鮮魚問屋業 方魚津 當田幾太郎 電話四六番

漁業運搬 藤友組方魚津出張所 店主 藤本新太郎 電話三九番

漁業及魚問屋 大田組 方魚津支店 電話五三番

食料雜貨 和洋雜貨 大力章一商店 電話一九番

大接戰を演じた 商議戰最後の悲喜劇

開票場で青くなつたり赤くなつたり

二級の最高点は藤田君

一日執行せられた商業會議所議員の選擧は午後五時投票を〆切つて五分間休憩五時五分から投票の點檢にかゝる其間入場を許可された各候補者の參謀連や運動者の男女七十名が開票場に集注する五時三十五分點檢が終つて大村書記長から投票總數千九百四十九枚と宣告する之から讀み上げると云ふ瞬間緊張一ツ聲こへない選擧場する二百の耳が兎のやうに鋭敏になるイの一番林管吉と讀み上げられ十分位で各候補者の名前が並ぶ豫想の如く藤田米三郎氏が最多數の優勢點を示しグン〱先頭に進む續いて林管吉佐藤伴二郎龍山工作會社が優勢を續ける勞働の方では最初は本吉清一氏が殿を努め白石甚藏氏が之に次いで振はない一隅に憂色が漲る開票は一分間八名乃至十名位の速度で進行し六時四十分には吉本氏が俄然白石氏を抜きグン〱優勢を續ける其內に白石氏が漸く勢を挽回して日清生命に肉迫し際どい接戰を演ずる兩派の緊張振は眞に目覺ましい八時十五分十七秒には白石氏が三票五票と抜き續けず優勢を續けて其儘決勝點に入り藤田米三郎氏の百八十八點を最高點に林、龍山工作佐藤(龍山工作佐藤氏は同點)の順序で遂に日清生命、濱田氏の落選となり當選者の拍手裡に七時五十三分二級の開票を終つた

「滿場の決議を以て 全世界を動かせ」

と云ふ投票にドッと沸く 偲ばれる激戰のあと

最初優勢を傳へられた藤田氏が遂に異數の最高點を得たのと立後れの爲め悲觀を傳へられた新羅龍山の候補者が共に一は百四十點以上一つは百點以上を獲得して當選したのは如何に奮戰努めたるかゞ偲ばれると共に相隣接せる本吉氏と白石氏とが兩氏揃ふて當選したのは如何に接戰の激烈であつたかを思はせる二級の無効投票は合計八票で林はる、布留川治作、田川常次郎、西崎鶴太郎、濱田龍三郎及規定の用紙を用ひないもの等で中にも『滿場の決議を以て世界を動かせ』の一票が一番振つたイタヅラであつた兎にも角にも商議戰は終つた戰者の得意と敗者の落膽が思ひやられる

李王世子へ 聖上から御褒美

双眼鏡と金の煙草入れ

李王世子殿下には今回陸軍大學を優等の御成績にて御卒業遊ばされたので三十日御禮の爲め參內されたが 聖上陛下には其目出度い御卒業の御褒美として軍人として將來必要なる双眼鏡と金の煙草入を賜はつた(東京電報)

和光教園の賑ひ 恩賜記念館開館式

一日午後一時から盛大に擧行

佛教の根本精神に則つて社會淨化の第一義に立つて宿舍なき人に宿舍を與へ、食なき人に食を與へ夜學に困つてゐる人に夜學を與へ職業に困つてゐる人に職を與へてゐる淨土宗開教院經營の和光教園は慈志家鹽永政次郎氏等の賛助の下に大正九年十月觀水洞に創立せられ、最初就職兒童で就學することの出來ぬ特殊兒童を預かる爲めて學校を興し鍾路三丁目に勞働宿泊所を開設し本年度に職業部、人事相談部を開設し、過去三ケ年間に實數八千五百餘名延人員十萬六千三百餘名を保護して來た本年二月十一日紀元の佳節を以て宮內省から五百圓を下賜せられたので同教園では此の光榮を永遠に記念する爲に去る六月木造平屋建坪四十二坪の恩賜記念館の建築に着手し此の程竣工を見たので同教園では一日午後一時觀水洞の新築館に於て恩賜記念館開館式を擧行た、午後一時司會者の開會の言葉おつとめ久家住職の宣讀に續いて萬志回顧歌の合唱荻野氏の式辭、大塚內務局長時實京畿道知事丸山警務局長谷府尹、信徒總代鈴木文次氏等の祝辭があり、生徒の唱歌『月かげ』の二回唱で閉會したが前記諸氏の外矢島社會課長、山本府調查課長、上杉警務部長等臨席盛況であつた

岩に衝突して 七隻沈沒

死者三名を出す

旣報去る廿四日の暴風雨の爲め仁川沖合三哩の地點で難破した運送船七隻については仁川警察署に於て調査中であつたが一日詳細な報告が警察部に到着したそれに依れば廿四日午後二時頃富川郡靈興面外里沖合に差し掛つた運送船內地型二隻朝鮮型五隻が暴風の爲め波浪高く岩石に衝突し穀米六百九十一石大豆六石雜穀百廿石(價格七千五百九十二圓)を積んだ帆船が遭難し死者三名重傷者一名行方不明者一名を出すに至つた同船は忠南瑞山郡及唐津郡方面より仁川港に航行中のもので難破の報達するや靈興面駐在所員及附近里民が救助に努力した爲め被害は比較的僅少であつたと

和光教園の恩賜記念館

三越訴へらる

店員の粗忽から

大阪市外澤並町株式會社賣藥福井重太郎は十月十三日大阪三越呉服店で同店員が突然重太郎に『御出なさい』と云ひ『何んだ』と反問すると『時計の紐を御出しなさい』と云へたので始めて萬引の嫌疑を受けたことに氣附き大いに憤慨し當の紐を解きかけると件の店員は忽ち姿を掻き消したがそれは全く店員の誤りであつたことが知れて憤慨したが汚名をきせられた事は以ての外だと一日石川辯護士を代理人とし三越本店を相手取り代表的新聞に謝罪廣告掲載請求の提へを提起した(大阪電報)

滿堂の聽衆醉ふ

青年會の記念音樂會

多數の外人もステージに起つ

京城基督教青年會館開館紀念音樂演奏會は一日午前七時半から新築會館階上の大ホールに於て開催された定刻司會者青年會幹事之谷氏登壇一場の挨拶を述べ續いてプログラムに入り青年會員中音樂同好者より成る青年會合唱團員のシューマン氏作『流浪の民』に入るその昔草を縫ふて移り住む流浪の民が所定めず果てしない旅を續けた樣を謳つたもので緩急除々合唱を謳ひ終るや急霰のような拍手鳴りも止まず續いて梨花學堂校長アペンチエラー孃は波濤の樣な拍手に迎へられて淸楚な姿を壇上に運び同シユーマン作『至上のもの』を再度獨唱する

此の曲は基督信者がエス基督を信仰禮讃する莊嚴優美な曲で斷然の樣な急調があるかと思へば忽ちにして深海の底に見るやうな靜寂な平調があり聽衆の總てが魅了されて陶醉の世界に浮游する

プロの三番目ゴルマン夫人は故障で出演が出來ず代つて宣教師ミスコックの高音獨唱があり、在城外人間に提琴家として定評あるセブランス病院齒科長ブーツ夫人は淸楚な夜會服にて登壇モータ孃の洋琴伴奏で『トッカタ』の演奏に入る、殆ど熱情そのものが燃え上がる樣に夫人の双頰は紅潮し一彈一止、聽衆は耳を澄して水を打つたやうな靜けさである

英國領事ヂニング氏はゴルマン夫人に代つて登壇『カーナヴアル祭』の演奏に入る岸邊に寄する小波が空渡る風の音を偲ばすような輕い快調は堂を罩めて鳴り渡るまゝに反響する

次いで同夜の呼物の一つである朝鮮ホテルが紘附屬員ストウヂニー、フス、中野秀愛三氏登壇、洋琴三重奏『序曲インドラ帝國』は[illegible]始的な印度の古代樂で原始民族の平和な生活を偲ばせ滿場の拍手を浴びて第一部を終る

九時第二部に入り引き續きストウヂニー氏の上低音獨唱『パリアッチのプロログ』ブーツ夫人の『瀕死の白鳥』の獨奏アペンチエラー孃の高音獨唱『愛する者よ朝は來りぬ』があり午後十時半盛況裡に散會した

煙草元賣會社 ボロを出す

資本金を融通

全州煙草元賣株式會社に就ては兎角の噂があつたが前社長田丸新一氏が取締社長の任期滿了改選に當り再選せられず同社のボロを暴露するに至つた其原因は田丸氏が會社の資金三萬三千圓を他に融通して居つたことであるが新任社長藤氏外重役連が數回折衝を重ねた結果田丸氏は住宅並に全州面に所有する全財産を提供する事になつた然し夫でもまだ不足だが兎に角先づ表沙汰にせぬ事にして穩便について居る此の問題に就ては監督官廳たる專賣支局にも重大責任あることは勿論他に關聯した事情も伏在して居る模樣である因に之が爲同社は頗る窮狀に陷つて居る

詔勅宣傳演說會

二日夜公會堂で開催

朝鮮及滿洲社と實業青年會の主催で二日午後六時から京城公會堂で詔勅宣傳の講演會を開く出講師は左の如くである(傍聽隨意)

朝鮮及滿洲社長釋尾東邦氏 內務局長大塚常三郎 陸軍少將前川昇

司法官の異動に

とりぐの下馬評

果してドンな判決が下るか

本月末司法官の異動が朝鮮に起つて行はれるらしいので地方法院では勿論辯護士會へ所謂りでも此に下馬評が試みられてゐる地方は抜きとして先づ京城地方法院では大黒刑事部長が覆審院入りで三矢刑事部長が高等法院に轉ずるとの噂がある、民事の第一部の佐藤判事が釜山の覆審判事に出るとすれば淸田、鴨島の兩判事の中一人は地方の法院に轉出の順序とならう、後藤では末廣判事が三矢部長の椅子に座るかさなくば平壤か大邱邊の部長と云ふ格だらう檢事局は先般異動が行はれた許りであるから稍動いて一人位のものと推察されるが覆審では吉田部長が平壤か大邱かの地方の院長か、中野判事と本田判事とは孰れも部長として出るだらう、眼の光つた具合からもさう觀察するのが安當ではあるまいか、それから例の長谷部さんは噂の如く高等法院入でなければ部長として榮轉に間違ひはあるまい、その故か近頃滅切り顏色に艶が出て來たやうでもある。根本縣村の兩判事は此度は動くまいと云ふのである…さて本月末の判決が何う下るか興味ある事柄である

沃川郡農會へ 突然檢事が臨檢

多數の書類を押收した上 郡書記外四名を拘引

大田支廳檢事北村眞甫氏は去る廿二日書記金鍾錫氏を隨へ突然沃川郡廳に臨檢し大搜索の結果多數の書類を押收し沃川警察署に於て祕密裡に調査した結果千葉郡勸業課長、郡農會宮田技手外書記二名を拘引し連日に亘つて取調べた末卅日朝歸任した事件の內容は祕密に附せられ詳細は知る由もないが一般には沃川郡農會の不正事件として其成行を注目して居る(大田)

官金費消

千葉收監さる

別報忠北道沃川郡勸業課長千葉は某事件の爲め拘束中であつたが大田支廳より檢事出張取調の結果收監された尙郡內田某外二名も此事件に關聯して共に拘束されたので郡內に大恐慌を來して居る事件の內容は發表しがたいが官金を費消したものらしい(淸州)

在城畫家の相互扶助

の爲に朝鮮美術協會を設立

近來畫家の増加する者多く京城の畫壇は飛んだ賑ひを呈してゐるが今回朝鮮の美術家の相互扶助を意味して朝鮮美術協會が生れ、在城の畫家は別に職業に乏しく實生活に困窮することは甚だしいと云ふので特に此の方面の助力をなす一方には熱心な作品を安く正く頒布すると云ふ希望のもとに目下其運動中であり第一着として畫家の優れた作品を集めて展覽會を開催し畫家の生計を扶助すると共に同好者に新年用としての半紙な廉價的なものを頒つ由であるが此美術協會の最初の展覽會には帝展で新進視されてゐる大木、山田、加藤の三段、柴田、加藤それに山脇、岡內、盛山等の東洋畫家に洋畫部としては東村多田を加へる筈だと云ふ

五人組の强盜

慶北永川郡大昌面直川洞四四番地雲秀方に二十八日午前二時頃兇器を携帶した五人組の强盜が襲來して內二人は戶外の見張番三人は屋內に闖入して家人を脅迫して現金二十五圓を强奪し暗に紛れて逃亡したが犯人はまだ捕らない(大邱)

岩城炭坑專務

數十萬圓を横領

澁谷憲兵分隊の活動

澁谷憲兵分隊では十一月中旬以來大國分隊長は部下數名と共に下總方面に向つて盛んに活動し地方裁判所とも打合せ分隊の樓上にて數日來澁谷町字廣尾八十八番地岩城炭坑株式會社專務取締役にして現に澁谷町第九區々長代理を勤めて居る武藤藤藏(五〇)を數回に渉つて召喚し更に其關係者十數名を連日に亘つて召喚し何事か極祕裡に取調べ中であるが其內容は仄聞する所に依れば右武藤氏は大正九年主體多會を組織し鄉里高知縣幡多郡中村出身の子弟に其の宿舍を建設すると稱し事務所を自宅に置き在京の同郡出身者より二三萬圓を募集する豫定で取かゝつたが七千圓許りより集まらず面白くゆかないので其の儘中止の姿となつて居たが其の後宿舍建設の敷地として買ひ入れて居た七百坪の地面に對し本年七月參謀本部附二等主計片山半太郎氏に坪四圓の權利金で約七十坪二百八十圓で賣り渡したが外百坪を一千五百圓で賣却し其の他銀行支店を始め四五銀行に不渡手形を亂發し其後に至つて手形の始末をつかず恐る手段を弄して數十萬圓を横領した事が發覺したものである(東京電報)

全鮮の不良兒を集めて 半農半漁の眞人間にする

松田灣に出來た感化院永興學校

瀟洒な鐵筋ブロック式の新校舍

來る五日開校式を擧行することになつた元山松田灣の總督府感化院永興學校は初め京畿道以下全鮮各道に亘り不良兒四十名を收容の筈だつたが其後收容の途中又は收容後に於て逃亡者續出し現に京城の如きは十一名の豫定中僅に三名を收容し得たに過ぎぬと云ふやうな有樣で現在生徒は僅に十九名を算するに過ぎない之が爲め更に各地より補充を行つて豫定の數に達せしめる筈だと云ふ落成の新校舍は鐵筋ブロック建の瀟洒たるもので松田半島の全部に亘る斯校の用地は九百町歩の中央に位し普通民家とも相當の距離を保ち寂漠な地の利を占めてゐるため感化上の利便は頗る多く伊東校長は敎員や生徒の指導に任じ將來半農半漁の健全な青年に成育して見たいとの希望を漏らしてゐると

安達博士の 墮胎公判

懲役一年求刑

若松市公立病院醫院長産婦人科外科部長醫學博士安達憲二(三七)が同病院産婆看護婦山村シヅ子(二三)と關係して本年三月頃シヅ子が姙娠したので墮胎した事件の第一回公判は二十八日午前十時四十分から小倉支部第一號法廷で開廷傍聽席は忽ち滿員の盛況である廷丁に呼込まれた安達博士は縞の羽織にセルの袴を着け頭髮を丸々と剃つて蒼白な顏に續いてシヅ子は大島の綿入の上に紫色の羽織を着け黒繻子の帶をキリッと締め古賀判事の人定審理が終ると直に檢事は風俗壞亂の虞ありとて傍聽を禁止し事件の審理に入つて正午休憩午後一時から引續き傍聽禁止の儘審理が續けられた各被告共旣に覺悟を極めて居る事とて案外審理も早く進行した模樣である證據調べを終ると直に檢事の論告に入り四十分間に亘り論告した後安達博士に懲役一年古賀[illegible]シヅ子に懲役三ケ月を求刑し次いで足立平田堀之內瀨田の各辯護人は何れも一時間づゝ各被告の爲に辯論を揮つて執行猶豫論をなし同四時半閉廷した(門司)

鮮人武裝團

國境配屬は嘘

近時鄕興地方には三百五十名の鮮人武裝兵士がポセットに上陸して直に同地赤軍兵舍に入り三、四十名宛の隊伍を組んで璦琿市街を通過してゐたが其後對岸の各地に配屬されたとの噂が傳へられ居るため同地官憲は狀況を內査した所全く無根の流說なることを確めることが出來た併し露國領內に於て鮮人武裝團が近く國境地方に配屬されるとの噂は一般に信ぜられてゐると

池田寒山氏筆

國史畫家として小堀鞆音氏の門下に馳鞭なき一人を以て鳴る池田寒山氏は入城以來朝鮮宮內にて製作を續けてゐるが氏は近く畫會を開催してその畫品を頒たん計畫で希望者を集めてゐるが此の方も仲々の盛況を呈し二十餘の申込を受けてゐる、因にその畫會は一口五百圓二百五十圓百圓と云ふ三種に別れてゐる(畫會は東山氏宅竹若乙部區事務所)

英國各市長 募集義金

三十六萬磅

【倫敦三十日發電】日本震災救助の爲め英國各市長が募集した義捐金は合計三十六萬磅に上つた

大阪の義捐金

罹災地へ送附

關東震災と同時に義捐金募集が各地に行はれ莫大な金額に上つたが實際に罹災地に送られたものが少く兎角の非難があるに鑑み大阪府、市、商業會議所合同で募集した義捐金總額一百五十萬圓は一兩日中に罹災地に送附することにした(大阪電報)

東崇洞の小火

一日午後三時五十五分府內東崇洞二四勞働林聖文(五五)方より發火したが附近の人達駈けつけ消止めた原因は子供の弄火らしいとの事である損害僅少

後家殺し

原因は色情

慶北東化郡春陽面道心里兩班金女取李(三〇)は寡婦暮しの一人者であるが同郡同面同里の兩班農任龍錫(三〇)は兼ねて同女に懸想し去る十二日午後一時頃取李の寢室に忍び込み無理に情交を挑んだが頑強なく跳付けられたので大いに怒り胸部其他を散々に毆打した其爲め取李は同日午前十一時頃遂に死亡したが附近の者は其死を怪しむもの無く病死の如く裝ふて埋葬した所二十日頃に至り其死因は全く毆打致死であると云ふ風說が盛になつたので東化警察署にては直に搜查が探知し死體を發掘し公醫の驗屍の結果周氏の執刀の下に解剖に附した結果全く任龍錫の毆打が死因なる事判明し直に犯人の逮捕に着手したが犯人は旣に逃亡して行方不明であると(大邱)

大邱の朝火事

大邱南城町四八八金允洪氏の溫突焚口より二十八日午前三時五十五分失火警報により大邱消防隊驅付け消防に盡力した結果同家一棟を消失して同五時鎭火した損害は約四百圓原因は焚口の火が附近に積んであつた枯れ松葉に飛んだのらしいと(大邱)

喧嘩に負けて

一日午後三時高陽郡漢芝面杏堂里七九韓鍾弼(二一)は同郡漢芝面毛陳里柳丁述(一七)と東大門外春風亭附近で喧嘩を始め柳丁述を毆打負傷せしめたので柳から東大門署に告訴せらる

搔浚ひ

大田郡北面石峰里土方李相元(二八)は去月二十二日午後八時頃本町一丁目古物商藤宇三郎方で店先の古マント一枚を買ふやうに見せかけ同家妻女の隙を狙つて持逃げしかけた所を近隣の生方文一に捕へられ大田警察署に於て取調中であつたが二十九日大田支廳檢事局に送られた

水墨畫展覽會

京城木石畫會では二日午前十時から本町二丁目料亭玉喜において會員の作品展覽會を開催する筈であるが出品點數は約百五十點大部分は水墨畫で外に會友工藤武城、大石南山、中島貞信氏等の蘭、島崎直江氏『達磨』等も陳列すると

災後の戀（六）

上司小劍

紅蓮（六） 挿畫 伊東深水 筆

午後の二時ごろになつて、二人は漸く午飯を喰べた。其の時はもう元の二階座敷に戻つてゐた。旣に二晩も此の家にはあつても、旣に二晩も泊つた其の室が矢張り懷しく感じられるのであつた。一番大きい地震のやつて來た頃は、盛んに降つてゐた雨が、からりと晴れて、まだ震災のやうな蒼空を眼瞭に見ることが出來た。

『散歩に行つてみませうか。』

と、食後の茶を飲みながら、花枝は言ひ出した。茶碗をおいて蒼空を眺めてゐた光多は『うん、行つてみよう。』と即座に贊成した。さうして先刻二人が散歩に出ようとした時果たさなかつたのを思ひ出した。雨が降つてゐたので散歩するつもりであつたのか、それを少しも考への中に入れなかつたあの折りの二人は、全くどうかしてゐたのであらう。それだからあんな地震が[illegible]るのだ。今でも餘震は頻りにつゞいてゐる。

深い海の底が震源地であつてくれたらよいが、近い陸上にそれがあつたら大變である。どうかして東京の土地の無事であることを祈りたいと光多は妙に涙ぐましい心になつて考へた。

花枝はもうちやんと身づくろひをして純白な洋傘を片手に階子段の降口まで出てゐた。宿の女中や番頭に『行つてらツしやいまし』と愛想のよい聲で送られつゝ、二人が表へ出ると、雨後の道は早よく乾いて草履でも歩けるのであつた。山を下りたとは言へ、この町はまだ海拔一千尺を保つ高さにあるので、砂地がよく水を吸ひ込んで、泥なんぞ殆どなかつた。たゞ一本の大通りに貫かれてゐる町を北へ行つても南へ行つても、杉並木の高く繁つたのがあつた。二人は南の方へとぶら〱行つた。しかし杉並木の下を歩くことは、もうそんなに望みでもなかつた。花枝の洋傘の白いのが、パッと大きく白蓮でも咲いたやうで、寂しいながらもぽつり〱と往來する人の眼は皆花枝に注がれた。

『このお宮へ行つて見ようか』と、光多は町の左側に、『縣社何々……』とある大きな石標を指さしつゝ言つた。花枝は默つて頷いた。其神社は、蒼鬱く杉の木立に包まれてあつた。鳥居はまだ二十年とはならないらしく、杉は皆若かつたけれど、しかし、豐案な社殿に神さびた趣きが見られないでもなかつた。

『一錢銅貨持つてゝ?』と花枝は光多の前へ白い手を突き出した。宿の貸し浴衣の上へ、金紗銘仙の紋の帶を締め、投げ込んだ蟇口に懷中を探らましてゐる光多は、すぐ賽錢だと知つて、『あゝ持つてるよ。』と、蟇口ごと、花枝に渡した。光多は神佛の殿堂へ行つても拜むといふことを決してしない。花枝は下町育ちの習俗的信仰をもつてゐて、神佛には必ずお賽錢を上げて拜禮するものと思つてゐる。じかし双方で互に其思想を尊敬し合つてゐるので、これが爲に衝突を起したことはない。花枝が拜殿の賽錢箱に一錢銅貨を投げ入れて合掌してゐる間に、

光多は橫の方に立つてゐる碑文を讀みかけて、この神社の由緒を少し知つた。それに據るとこれは實際新の神であつた。

二人はそれからもう杉並木へも行かずに、ぶら〱と宿へ戻つて來たが、夕方に近づくと、誰の口からともなく東京が大火事だといふ風評が小さな町いツぱいになつて、何となく不穩な空氣に、人々の心を壓迫した。

『ほんとでせうか。』と、花枝は泣き顏をして言つた。

短歌 尾上柴舟選

課題『人』――(五)

◇澤 輝子(京城)

をみなへし睡りの谷の一つ家人ありきぬらし背戸に影あり

向つ尾に立ちゐる人の目には見ゆ秋澄む風にそゞろゆくらむ

◇村上 靜成(京城)

柔らかくタローヴア生ふる野路行けば柔らかに泌む人戀ふ心

あはれこれも生きんが爲のなりはひか風も泣く夜の露店の人等

秀逸 栗田口秋水(京城)

病み臥り久しく見ねば人の顏幻に浮きさびしさにたへず

同 小方 御生(京城)

桑畑の桑刈る人は目かげして夕日の中に立話する

同 吉田普須子(京城)

うつしよに容れられぬ性わがもちてしれびとのごとあさ笑まれ生く

俳句

京城大和町三ノ二七 [illegible]

三等 江口文夫

[illegible]

二等 [illegible]

一等 [illegible]

題『菊』――(二)――

[illegible]

川柳 井上劍花坊選

題『辯士』――(三)―

○東京 東都子

一回の終りを客に惜しがられ

井戸端は女辯士に花が咲き

○錢二浦 樂坊

活辯の要點苦勞の覗せが見え

フイルムが切れて辯士の拍子拔け

○平壤 頓惠

聲次られる母と辯士水をのみ

やゝしばし有つて辯士の聲若し

○邑城 よし坊

掛合に倒し女房辯士なり

叔父さんは酒が廻ると辯士なり

○錢二浦 [illegible]

指二本握る辯士の節を知り

前口上咽喉を痛めた事を云ひ

○錢二浦 五九堂

天勝のシナで辯士は現はれる

蝙蝠の明り醫拔拾ひ讀む

○宣川 狼扇子

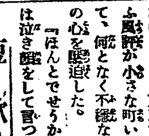
震火災辯士しばらく無言なる

○水原 喜久迺家

辯士だと云はれた頃の殺が出る

○鮮銀 呑笑

レンズ切れて辯士は口を[illegible]



大和出身の女流作家流行生花の師匠に府內御成町二九安田一二齋先生あり(西大門の御弟子)▲同御都合にて出教授してもよし

(府內吉野町二丁目六三ノ一容劇)▲猫好生に 淺師範代高橋一隅齋(元町福本)▲生後五十日の壯擧をあげます(元町福本)▲[illegible]行所はどこでせう(龍兵町の木軍)▲十九錢のもの十一錢よりの吃音にて[illegible]は(北部一[illegible])▲[illegible](つやけし)[illegible]にする[illegible]下さいませんか[illegible]を[illegible]して[illegible]

ホシ胃腸藥デー

一日二日三日四日五日六日七日

一 お買ひなさい、ホシ胃腸藥を。お求めなさい、ホシ胃腸藥を。
二 ホシ胃腸藥は貴方の家庭に無くてはならぬ常備藥であります。
三 あなたの御家庭にホシ胃腸藥の用意があれば永久に胃腸病の爲に苦しむ人が無いのであります

四 啻に胃腸病のみならず生理作用が示す通り、胃腸の澁滯は腦の澁滯であります。頭腦を明晰にする爲めにもホシ胃腸藥を服んで下さい。
五 便秘で苦しむ人が澤山あります。そんな人達は毎食後ホシ胃腸藥を一匙宛お服になれば便通が非常に良くなるのであります。

定價	二十錢	五十錢	一圓	二圓

資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京 大崎

ホシ胃腸藥

驚クベキ特効藥 酸素丸

腎臓病、心臓病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病

酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

日製食卓塩

富士商會

地方特約　釜山 木浦 群山　あづまや　仁川 中村嘉　赤岩本店

販賣店　京城 池尻商店　平壤 桑田商店　元山 小山商店　全州 貝沼商店　清津 鈴岡商店

イケダ内小兒科病院

（兒童保健相談所）

院長 池田孝

エルネマン會社製

ミニアチュア クラップ
フロベン クラップ
ペロ クラップ

ゲルツ、イカ、コンテッサーネッテル、カールツァイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の内優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

（アグファ）ロールフヰルム
（アグファ）フヰルムパック
普通、整色乾板
現像藥品
閃光粉
寫眞機械各材料

直輸出入商 木村洋行
奉天浪速通六
小賣部 岡田本店
支店 大連、哈爾賓

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話（二一）二番
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話（六二、二四、九〇）番
仁川本町二丁目 株式會社安田銀行仁川支店 電話（一五、〇八、二）番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話（九一、一八、八）番
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話（四九、八）番
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話（三二、二）番

瓦煉と火防

洋は宅住瓦煉
すまて出来で錢値同百

京城煉瓦共同販賣所
電話本局3161番

内科 眼科 小兒科 本田病院

京城黄金町三丁目永樂町通り
院長 本田建義
入院隨意
京城肛門病痔疾療院

毛糸販賣

ビーハイブ スター 各種品揃
柴田毛糸店

講師長谷川キヌ子女史を招聘當店に於て毛糸編物講習があります

クラブタルカン　クラブゼリー　クラブ洗粉　カテイ石鹸

優良な技師に依て作られた優良な歯磨

歯に良い
口に良い
品が良い

クラブ煉歯磨

文化生活の高唱せらるゝ現代では最新科學の最善を盡して作られた優秀な此のクラブ歯磨が一番歡迎せられて居ります……

◆歯牙の強健は能率の増進を助く

歯を磨け

京城日報

本紙定價　一ケ月金一圓　六ケ月金…　一ケ年…
廣告料　五號活字一行…　七號活字…
發行所　合資會社京城日報社　京城太平通一丁目　電話光化門　振替京城三〇〇番
編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介

選擧方法と取締り
—三十日の法制審—

【東京電報】三十日の法制審議會は…選擧方法を審議したが結果…
一、…件
二、候補者保證金の件
三、競爭者なきとき投票を用ひざる件
四、保證金沒收の件
五、郡市を投票區とする件
六、選擧事務員は候補者より推薦する件
七、天災其他の場合に於ける選擧特別規定を設くる件
八、投票日を日曜及び公休日とする件
等は何れも可決し
一、選擧費用の制限及び決算報告は否決され次ぎに
一、…を爲さしむる件
二、小學校を個人演說會場に使用せしむる件
三、戶籍謄本を限り郵便稅の免除を爲すこと
四、議員其他不正投票に關する規定を設くる件
は何れも可決され次いで選擧取締に關し諮問の總裁
一、運動員の戶別訪問禁止（可決）
二、政見發表演說會に於ける喧騷妨害に對し罰則を設くる件（可決）
三、銀行會社が自己の利益の爲め政黨若くは候補者運動者に財政上の助力を爲すを處罰する件（可決）
等外選擧罰則十數件を可決して散會

議會に提出する各省の法律案
朝鮮銀行法中改正案も出る

【東京電報】臨時議會及び通常議會に各省より提案すべき法案は左の如し

大藏省
一、震災公債の救濟に關する法律案
一、火災保險支拂資金貸付に關する法律案
一、復興事業費公債發行に關する法律案（以上臨時議會提出）
一、震災地に於ける地租營業稅及所得稅免除若くは輕減に關する法律案
一、補助貨幣改鑄益金處分に關する法律案
一、少額貯蓄債券發行に關する法律案
一、朝鮮銀行法中改正法律案
一、日本勸業銀行法中改正法律案（以上通常議會提出）

內務省
一、衆議院議員選擧法中改正法律案
（普通選擧）政府は是非共本案を提案する方針で特に法制審議會の審議を急ぎ旣に主査委員會の議を經へ近く最後の決定を告げる事になつて居るから同會の答申を俟つて立案に着手し成案を得て提案すべく只如何なる程度の普選であるか未だ判明しない
一、勞動組合法案豫定通り（提出されるや否やは疑問）
一、東京都制案
一、土地收用法中改正法律案
一、港灣法案
一、治水法案

農商務省
一、小作調停法案及漁業法中改正法律案

司法省
一、商事行政法律案
一、其他震災善後に關する民法及び商法の例外規定に關する法律案

海軍省
一、解傭職員手當支給に關する交附公債發行法律案
一、製艦契約に伴ふ賠償金に關する交附公債發行法律案

殖民地
一、樺太鑛業會社法案

復興院
一、建築材料法案

罹災市町村の財政援助
內務省で調査中

【東京電報】震災の爲め道路橋梁其他營造物の受けた被害の復舊並に州稅其他に依り市町村の財政は極度に困窮狀態に陷つたので內務省では之れに對する財政的援助の必要を認め目下被害の程度及び財源等を詳細調査中であるが調査終了後は大正十三年度追加豫算として要求さるゝ事になつてゐる、而して其要求額は調査終了の上でなければ判明せぬが少くとも一ケ年數千萬圓を要すべく其支出は三ケ年乃至五ケ年に繼續支出と爲すに非ざれば援助の趣旨を徹底する事が出來ないと云ふ

臨時議會の政府委員
朝鮮からは臨時に任命か

【東京支局特電】來る十日から開かれる臨時議會の政府委員として各省局長以上及び帝都復興院幹部任命されたるが今回の臨時議會は…及帝都復興に…各新聞…せらるゝを以て…命しないことになつた例し…震災善後問題に關聯して震災當時の朝鮮人殺害事件の質問等議員中から質問續出する模樣なるを以て朝鮮からは臨時政府委員として有吉總監、和田局長政府委員に任命せらるゝならんと

東邊道尹後任

【安東電報】東邊道尹王順存氏は今回辭職に決したが後任としては濱江局督辦林耀秀氏吉林財政廳長孫其昌氏等の呼聲が高いと

海軍大異動

【東京電報】十二月一日附で左の如く海軍異動が發表された

任中將（各通）　海軍少將　小林研藏
同　古川紀三
同　桑島省三
同　金田秀太郎
同　藤原英三郎
同　吉川安平
任機關中將（各通）　機關少將　岩邊季貫
同　岡崎貞吾
任軍醫中將（各通）　軍醫少將　吉河爲久藏
同　平野勇
任主計中將（各通）　主計少將　深水貞吉
同　久野工
任造船中將　造船少將　野井秀雄
海軍大佐　吉武貞輔
同　高橋而雄
同　中村龍一
同　末次信正
同　濱部憲知
同　寺岡平吾
同　古川四郎
同　三上良忠
同　青木重誠
同　宮村歷造
同　村越八郎
同　武富成一
同　關千城
同　小倉寬明
同　山田鑒誠
同　兼坂隆
同　島崎保三
同　波多野貞夫
同　永野修身
同　加々良乙比古
同　小泉親治
同　槇地銈二
同　河合退藏
同　江口金馬
任海軍少將（各通）　機關大佐　本城貞次郎
同　藤澤…
同　武村耕太郎
同　牧野豐助
同　河合使太郎
同　秋元盛四郎
任機關少將（各通）　…
同　中島機…
同　服部濟一
同　桑原賢鏡
同　高宮隆
同　新井慶三郎
同　小林幹
任軍醫少將（各通）　主計大佐　中野重春
同　林好郎
同　加藤亮一
任主計少將（各通）　造船大佐　東海勇藏
同　新庄季九郎
同　諏訪小熊
同　磯崎淸吉
任造船少將（各通）　造機大佐　柴田秀生
任造機少將　造兵大佐　田中龍三
任造兵少將　海軍中尉　博義王
任海軍大尉

任海軍大將　海軍大將　栃內曾次郎
同　大將　小栗孝三郎
同　中將　中野直枝
同　中將　吉岡範策
同　中將　飯田久恆
同　少將　大塚助次郎
待命被仰付（各通）　第三戰隊司令少將　大角岑生
同　海軍少將　筑士次郎
同　海軍少將　白根熊三
命軍令部出仕（各通）　海軍少將　牟田龜太郎
命佐世保鎭守府附　海軍少將　當治民三郎
待命被仰付　海軍少將　今泉哲太郎
命吳鎭守府附　海軍少將　四竈孝輔
同　海軍少將　小牧自然
命軍令部出仕（各通）　海軍少將　小林躋造
命艦政本部長兼將官會議員　海軍少將　宇佐川知義
命軍令部出仕　海軍少將　榊山可也
補第一艦隊參謀長兼聯合艦隊參謀長　海軍少將　黑瀨淸一
同　百武(?)源次(?)　顧瑳風火
同　南鄕次郎
同　吉武貞輔

朝鮮關係異動
（以下鮮外へ）

命軍令部出仕（各通）
補鎭海防備分隊長　海軍大尉　熊美實
補鎭海防備分隊長　海軍中尉　古田良夫
補鎭海防備分隊長心得　海軍機關大尉　倉本誠至
補鎭海防備隊附兼分隊長　海軍々醫大尉　大武喜代治
補鎭海防備軍醫長兼鎭海要港部々員

火保支拂の責任
は各社で別々に負ふ事に決定

【東京電報】火災保險金一割支拂に關する最後の東西聯合協議會は三十日午後二時より開會關西側は同協議會の公開を提議したが東京側は各社の營業に關するとて之に反對し次いで協議に入り各協會長より田、井上兩社に會見の顛末に付報告あり關西側より一割支拂の根本原則には敢て反對はしないが資金借入條件中の負債の責任を各社が個々に負ふとは絶對に反對であると述べ雙方より數次妥協の途を求めたが此上協議の餘地なしとて東西は事實上の分裂となり關西側は依然從來の意嚮は東京側と其方法は相違するが別の方法で一割支拂をなす考へで其後東京側及海上系の關西側一部は協議會を開いたが其結果は今後營業を繼續し得る方法を條件として個々に責任を負ひ個々に辯濟し其資金を政府より仰ぎ一割支拂を爲すことに決し一日火保問題に付政府に陳情する筈である

罹災學生保護問題
文部省でも考究

【東京電報】東京帝大の調査に依ると大震災に遭つた大學生が道學を繼續出來ない窮狀にあるもの三百五十人を超え之等の學生は相當の保護に依らねば今日迄勉强した努力を抛棄せねばならぬ境遇にあるので同大學では教授會を開き協議の結果教授連が犧牲的に學生の爲め俸給百分の一を醵金し窮狀の學生を補助し其不足額は文部省の補助に依る事を決定した右全部を文部省の援助を受くるとせば國費多端の際到底其の補助を爲す能はざる事情にあるので此の擧に出たものであるが一度此の擧が成はると共に東京商大東京高等工業其他に於ても適當なる善後策を講じて氣の毒なる學生の爲に醵る事になつたとの事である。松浦專門學務局長は右に就き學校の教授や先輩が各々協議してゐる時は聞いてゐるが文部省も何とかせねばならぬと思つてゐる東京商大の醵金なども當局はあるとしても文部省當局は教授や先輩に任せて了ふと云ふ譯に行かぬ其厚意に副ふやう考へて居る事を具體化するやうに努力して見やうと語つた

三省土地開墾

【奉天三十日發電】吉黑三省當局は土地開墾に依り財政收入の增加を計畫し各省に散在する未開墾地約百萬晌を開拓すべく目下山東方面より極力移住希望者を募集して居るが瀋陽縣に於ては旣に農民の移住希望者を募集し各所に廣告を貼付してゐる

特色ある大學を
作りたいと考へてゐる
有吉總督語る　釜山にて

【釜山特電】有吉政務總監は中村秘書官を隨へ三十日夜釜山通過東上したが車中にて語る
『私鐵合同が南鮮鐵道の工事延期問題に端を發し又復總會延期に至つたと云ふ世間の推測は無理からぬところで多少事情の蟠まつたところ無きにもあらずだが大體六の會社が合同しやうと云ふのに一つは何事も成立は出來難い、監督官廳として總督府も不斷其邊には注意をして、さう不都合なことはさせてない積りだから其邊は何處までも總督府を信賴して貰はねばならぬ何れ十二月中には必ず總會を開く筈である、朝鮮大學も愈來る十五年度から開校するやう準備に着手したが特種の大學令に依らずに帝國大學令に依ることに內定したので早速政府の諒解を求むるのである殊に朝鮮は位置として面白く殊に文科や醫科には他で得られない地理的特點もあるので他に例の無い各科に於て特徵ある大學を作りたいと思つてゐる、鮮鐵の[illegible]は更に滿洲に中央鐵道[illegible]るか鮮鐵をして活動せし[illegible]れかに依つて決すべき[illegible]外の滿洲に於ける[illegible]省の監督を受くべきもの[illegible]に於ける移管は總督府[illegible]論の無いことは勿論である』

鮮銀移管實行
に決定し案を通常議會に提出

【東京電報】鮮銀移管問題は愈々決定し目下大藏省で移管の爲め鮮銀法の改正案を作製中で之を通常議會に提出する筈であると

【東京支局特電】朝鮮銀行監督權を大藏省に移管せしむべしとの問題は前內閣からの懸案である關係上旣に出來上つて居るから政府の方針さへ決定すれば何時にても議會へ提案するの運びになつてゐる然し只今の處では[illegible]程度には進捗してゐ[illegible]れば大藏大臣と朝鮮總督府との正式交涉を遂げた點では[illegible]

移管は當然の事と思ふ
松本大藏省銀行局長談

からである勿論自分個人としては鮮銀監督權移管は當然なりと信じてゐる卽に朝鮮內の經濟內に於て營業する時代は更に角大藏省の監督下に置くを至當と思ふ鮮銀の營業は預金貸出手形等總て朝鮮以外に於ける營業が數倍に達してゐるの狀態であるから朝鮮內のみの經濟關係から觀ることは無理な事と思推するから移管は當然であると思ふ次第である云々

總督府圖書館官制
卅日勅令を以て公布さる

【東京電報】三十日官報勅令を以て左の件が公布された
第一條　朝鮮總督府圖書館は朝鮮總督府の管理に屬し圖書を蒐集保存して公衆の閲覽參考の用に供するものとす
第二條　朝鮮總督府圖書館に左の職員を置く　館長（奏任）司書專任一人（判任）以下略

來春は必ず開館する
總督府圖書館は
長野學務局長談

總督府圖書館官制は卅日附を以て左の如く勅令を以て公布されたが右に付き長野學務局長は語る
『總督府圖書館も近く竣工の事となつたので愈々本月の十五日を以て此の建物の引渡を受ける事になつた。之に對する職員は官制の如く館長一名（奏任）司書一名（判任）其外屬員五、六名を置く筈であるが本年度は別に豫算もないので先づこれくらいの所にして置き更に…する考へである。而して…員の增加も…實させたいと思つて居る。建物の書庫は約二十萬冊のもので一二十五萬冊を收容し得る書庫が出來て居るが東京の震災等で書籍業者も幾分手違ひを生じたため、差當つて總督府の圖書二萬三千冊と市內書籍店其他から一萬冊ぐらいを買入れそれに朝鮮の書物をも別に出來るだけ蒐集して先づ五、六萬冊を以て開館したいと思つて居る。尙一日より事務課に於ては書籍整理に着手する事になつて居るが此整理が容易でないのみならず建物もまだ外觀を備へただけで內部の椅子とか卓子、書棚等も出來てゐないのでこれを大急ぎに完備せしめねばならぬ關係もあり彼れ是れで開館期日はまだ決定を見てゐないが出來得れば來春の紀元節ぐらいの吉辰を卜して開館したいと思つて居るが、若し內部の整理が着かぬとすればそれより多少延ぶかも知れぬが何れにしろ來春には是非開館する考へである。』云々と同東電によれば館長は萩山秀雄氏に決定した模樣である。

私鐵慶南線開通

朝鮮鐵道會社慶南線馬山郡北間（十八哩二分）は十二月一日より運輸營業を開始したが停車場は馬山は國有鐵道馬山驛を共同使用し新設したるものは北馬山、咸安及郡北の三箇所で其中間に中里山仁及新晉の三箇所の簡易停車場を設く
附記　新に開通した私鐵慶南線は朝鮮線を三浪津より分岐する馬山線の終點より馬山を起點とし晉州方面へ向ふ郡北までの十九哩にして該方面の利便と產業及文化の開發に資する所多く風光に富む晉州並に伽耶の古都等遊覽者の歡迎する所であると

總督歸城

齋藤總督は松村秘書官、藤波通譯官等を隨へ[illegible]式に臨席中の處一日午後九時發列車にて歸城。

平壤電氣軌道開通

平壤府の經營に係る電氣軌道は從來平壤驛前新倉里間二哩であつたが今回平壤市內郵便局前より分岐して大同門人道橋を經て對岸に至る零哩六分の敷設工事竣工し大同江橋梁と同日卽ち十一月二十九日より運輸營業を開始した之れを以て朝鮮に於ける軌道の總延長は三十五哩六分に達した

醫籍燒失と醫師名簿調査

震災に關東の震災に依り內務省保管の醫籍等燒失し整理を要するに就き朝鮮在住の醫師、齒科醫師、藥劑師の調査方を同省から總督府へ依賴して來たので同府では各道へ調査方を通知したが此の際調査漏れとなれば後日に至りで種々面倒な手續きを要する事となるべきを以て調査漏れのない樣に個人として直接警察署へ屆出る樣にして貰ひたいとそして此等は內務大臣より免許證又は免狀を下付したものに限るとのことである

轉校鮮人學生數

【東京】其他震災地の學校に留學して居た朝鮮人學生は朝鮮の中等學校に轉校する者がポツ〳〵あるが大邱馬山平壤地方の鮮人學生の轉校した人數を聞くに合計十校で內一年生八名二年生七名三年生九名五年生五名で合計卅九名に達してゐると

鮮米移出用に
朝郵で三隻備船

內地米が不足で米價が騰貴するに從つて朝鮮からの移出米が激增するが折柄震災後船舶の需要が多く穀物を積取りに來る臨時社外船減少して滯貨を生ずる虞れがあるので此の缺陷を補ふ爲め朝鮮郵船會社では傭船料の高いのにも拘らず當局の勸めに從ふて千噸乃至二千噸級の汽船三艘を傭ふてこれが輸送に當ることになつたので出穀期に際しても輸送上に支障を生ずるやうなことはあるまい現に正確會所有の『チョイサン』丸（二千四百噸）を傭船して大阪と朝鮮西岸の航路を航海せしめ專ら穀物の輸送に從事して居る

辭令

京城醫學專門學校教授兼總督府通譯官陸軍步兵伍長　黑田幹一
兼任總督府京城高等商業學校教授
敍高等官五等（廿九日附）　總督府道警視　安慶善
陞敍高等官五等
敍從六位（三十日附）

人事消息

▲蒲原久四郎氏（遞信局長）事務視察の爲め九日間の豫定を以て二日夜出發平壤、新義州方面へ出張の筈
▲伊東淳吉氏（京城地方法院民事部長）二日午前原州方面に四日間の豫定にて出張
▲太田爲吉氏（大使館參事官）支那在勤を命ぜられ二日東京發朝鮮經由赴任京城二日間滯在の豫定

俄然活況を呈し始めた
震災後の海運界
朝鮮では傭船料も運賃も二割方騰貴
吉村遞信局海事課長談

震災後に於ける海運界の狀況に就き遞信局海事課長吉村謙一郎氏は語る
久しく不況であつた海運界も震災後は俄に船舶の需要が增して來たので著しく活況を呈するやうになつたこれは震災後多數の救恤品を輸送しなければならないのに陸上の運輸機關が破壞されたので自然船舶を利用しなければならないやうになつたのと橫濱東京等に於ける陸揚設備が破壞された爲め滯船日數が多くなつたのとで益々船舶の需要を喚起することになつたからである其後陸上運輸機關も段々回復して來たけれども其

輸送力　がまだ從前のやうに十分でないのに震災地に於ける復興材料や日常必需品等の輸送がだん〳〵多くなつて來たので自然船舶界が活況を呈し運賃傭船料の暴騰を見るに至つたのである先づ運賃の方から云ふと若松橫濱間の石炭一噸の運賃は震災前には一圓九十錢であつたのが十一月の初めには四圓二十錢卽ち二十二割といふ暴騰である朝鮮に於ては若松濟州間の如く海運界の繁盛に關係しないからそれ程の暴騰は見ないが二割弱の騰貴を見るに至つたこれを表で示すと

區間	單位	震災前	震災後
仁川阪神間	米穀百噸	七五圓	九〇圓
鎭南浦阪神間	同	八〇	九五
釜山阪神間	同	六〇	七〇
元山阪神間	同	一二〇	一四五
元山關門間	同	一一五	八五
釜山關門間	同	六〇	七〇
新義州橫濱間	木材一噸	六	七
同	豆粕一枚	一三錢	一五錢

次に傭船料は噸數に依つて異るが千噸未滿の船舶は震災前月一噸當り四圓五十錢であつたが十一月初めは五圓五十錢卽ち二割以上の騰貴を示して居る朝鮮は小型汽船が其の騰貴率を要するので傭船料も其の騰貴率が著しいのである最近朝鮮郵船會社が傭ふた料金を見ると三百噸で一噸當り六圓といふ狀況である

臨時船　の來航が減少した殊に航路の狀況を言ふと內地の船舶界が多忙の爲め定期航路以外の臨時船の來航が減少したので定期船の積荷が增加して來た例へば橫濱朝鮮西海岸線は震災前一航海平均積出し貨物千六百八十噸であつたのが、震災後は千八百九十噸に增加した定期航路の此點に就ては命令航路が多い關係上震災後の影響は殆どないが只尼ケ崎汽船會社が經營して居る大阪濟州島線就航の君が代丸は震災後の[illegible]

茶話

▲金融方面の問題は歲末になると深刻を加へて來る▲然し昨今の財界は歲末でなくとも可なり嚴しい狀態だ▲金融と言へば過般歸鮮した商議聯合大會上京委員の話では鮮銀の移管が出來れば資金が如何にも潤澤になるやうな口吻である▲鮮銀の監督移管問題の內容は知らぬが移管で資金が潤澤になるとは如何なる理由だか考へられぬ▲まして商議聯合大會の上京委員から左樣なことを聞くのはます〳〵不可解である▲一言して置くが移管問題と資金問題とは全然別個の問題であるから馬鹿なことを言ふと世間から笑はれるよ▲過般の府議選擧から選擧取締規則制定要求の聲が一部者間に起つてる▲ところが當局では近く制定の意嚮は全然無いさうだ

氣象日報（二日）

一日朝高氣壓は支那中部に擴張し朝鮮を經て次第に日本海方面に減少せり全鮮一般に晴天にして南鮮地方は昨朝より二度內外低くして零度以下に降りたり、二日京城は概ね曇りて雪模樣あるも一時晴れるであらう

天氣豫報（二日）

曇　一時晴

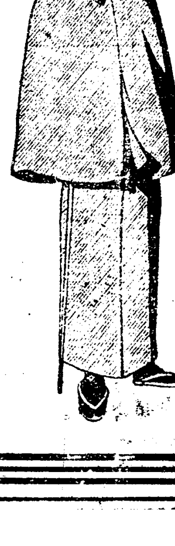
一日正午　攝氏零下六度〇
最高　攝氏零下二一度二
三十日最低　攝氏零下十二度九

トンビ三十圓均一

弊店特製品—賣出中—百着限

餘り安いので危まるゝ向もありましよが絶體優良な實用品で御座います外に三十五圓と三十九圓の二種各百着を限り賣出中特價を以て差上げます
ドーカ實物に就いて篤と御批判を賜度う存じます

●地方御注文に就いて右見本は御座いませぬ御年齡と御身長御申越下さいますれば見計御送申上げます



高級既成品として四十五圓より最高七十圓迄いろ〳〵品と柄と寸法とが遺憾なく揃ふて居ります御下命の程伏して御願申上げます

京城南大門通
株式會社　丁子屋洋服店
電話本局　二二〇〇・六九二〇番

定休日廢止毎日午後九時迄營業

最新刊

大河內泰著　運動心理　貳圓貳十錢
多田德雄著　小學に於ける競技之實際　貳圓貳十錢
松原寬著　藝術教育　壹圓六十錢
淺井榮次郎著　田園の文化　八十八錢
樋口歌代子著　編物の新型と編み方　貳圓
信定瀧太郎著　大震記　貳圓七十錢

振替京城一二五七三
大阪屋號書店
電話本局　六八四・二〇八六

代理店募集

勸業債券、公債取扱　事業簡易、履歴書送れ
八百勸業契券所
大阪市東區北濱一丁目
電話本局　五四九八・五五九五　五四九九・五五三

這般我國振古未曾有の大震災に際し京都は安全地帶にして毫も異變なく全國に亘り拾數萬の出資加盟者を抱容する本社は基礎鞏固にして內容充實す時勢に適應せる債券當籤の趣味ある貯金利殖法は蓋し他の追從を許さゞる多く得難きものたる事を確信し諸賢の安心して加盟出資せられんことを推奬す
大正十二年十二月一日
代理店及外交員志望者は本社へ履歴書送附あれ
京都市下京區烏丸通高辻
株式會社　日本勸業債券社

家庭燃料の福音
咸興炭

一、用途
ストーブ、オンドル、御風呂用として御使ひになれば煙が少いので危險が無く火持が良いのを餘つた火では御飯や御菜の煮焚きにも木炭代用として利用出來到つて便利御德用です

一、値段
持込壹噸　金拾四圓五拾錢
と云ふ安い御値段で御分け出來ます多少なりとも家庭經濟の御役に立ちますれば幸いです
配達は半噸以上致します
（壹貨車）以上の御注文は特に値段は御相談申します

帝國炭業株式會社特約販賣店
福岡炭京仁以北一手販賣店
京城府林町一九〇番地
咸興炭販賣所　十西川商店
電話光化門四〇番
振替京城一〇七八七番

國母陛下 病者を御慰問

各病院に行啓あつて

皇后陛下には三十日午前十一時三十分宮城御出門芝公園内の震災救護會臨時病院を御慰問あらせられ午後は銀座通りを御通過復興氣分の荒ましい銀座界隈に殊の外御感激深く拝されたそれより築地本願寺内の京橋臨時病院及赤十字の深川臨時病院安田邸附近の宮内省巡廻救護班、借救療所等を御慰問あらせられた（東京電報）

お祭氣分の長谷川町 【商議選擧で賑ふ】

「丁」が出るか「半」が現れるか 當落の運命を決める

その日の長谷川町の雜踏

商議選擧の賽は投げられた

京城商議決戰の日は來た、當選か落選か運命は堅く鎖された投票函の中に納められて神ならぬ身の知るに由なきも投ぜられた清き一票は積もつて各候補者の浮沈を物語るであらう、一級戰は浮說區々にして候補を捕捉するに苦しんだが多年の汗と辛酸と折衝を重ねた末に漸く妥協成立を見るに至り三十日愈々釘本氏が勇退することゝなり否應なしの裡にあつた富野縣市氏も決然立候補を宣するに至つた然し一級戰は定員同數でさしもに暗鬪を逞しうした激戰も大風一過の靜寂に歸り極めて無事平穩裡に大平樂を唄つて名譽の議席を占め得る譯だ、つい昨日の日まで危險を傳へられてゐた改普會の高橋章之助氏も今日は落付き拂つて悠然として二級戰の投票に姿を現した

上には釘本氏始め選擧立會者の面々中央投票函前の壇上に監視の眼をみはり左右内鮮人別に投票記載所が設けられ嚴然として投票は行はれてゐる

午後七時

運命は定まる

二級を始めに午後五時半から開票となつて居るが果して如何なる結果を齎すか局外當選で凱歌をあぐるはそも誰で、開けて悔しき玉手箱ならぬ投票函を睨んで悲憤の淵に暮るゝ可憐の人や誰？今夜の七、八時頃には當落の實際を識者の前に暴露することが出來よう

物凄い二級戰

幔幕を打廻した陣屋から

鵜の目鷹の目で選擧人を物色

一級戰の平穩無事に反して二級戰の物凄さは殆ど言語に絕する程で敵味方が鎬を削る各陣屋では各々幔幕を張り廻らした天幕の陣屋に構え込んで來る者は片つ端から逃すまじと鵜の目鷹の目で見張つて御座る、長谷川町入口から商業會議所まで兩側に立並べた立看板には候補者の芳名が筆太に麗しく記され會議所前の立看板の如きは將に天を摩せんばかりに高く聳えて居り一見まさに選擧の大賣出しその儘で立候補諸氏が我劣らじの競爭を現出して居る、張店の各候補事務所には參謀連が焚火を中にとりぐの評定に賑やかなことだ、道行く人の殆ど總てが選擧人で到る處で

物々しい 選擧塲

投票箱を睨む 立會者の面

選擧塲をのぞいて見ると、來るくは續々として引も切らず受付は受理に忙殺されてゐる清き一票をと丹念に刷り込んだ名刺を押しつけられ頭かきく選擧塲に消えて行く、後姿を見送つた各候補の顏は微妙に變態極まりなき表情を見せる、高鳴る胸の鼓動を押さへつゝ後ろに時の到るを俟つ候補の肚裡、思ひやられて涙り致の感も湧いて來る

鍍金で詐欺

質屋喰はさる

府内寬勳洞一四六番地鄭章燮（三七）清進洞五六番地黃俊弼（三二）松峴洞

根室町の大火

百五戸を燒き六名死亡

二十九日午後九時四十分根室町錢座敷高橋彦吉方より發火し百五戸を燒き六名の死者を出した原因損害取調べ中（札幌電報）

海軍異動

（本紙十一面より續く）

同 澳部 [illegible]

補横須賀防備隊司令兼鎭海要港部 [illegible] 艦政本部員 [illegible] 海軍少將 [illegible]

補砲術學校長 海軍少將 高崎保三

補横須賀鎭守府附 海軍少將 波多野貞夫

命軍令部出仕（兼補） 海軍少將 横地錠二 同 河合退藏 同 江口金馬

待命被仰付 機關少將 大内愛七 機關少將 清水得一

補第一艦隊機關長兼聯合艦隊機關長 機關少將 本俵貞次郎

待命被仰付 機關少將 河合俊太郎

補第二艦隊機關長 機關少將 [illegible]

補醫務局長 軍醫中將 平野勇

攝政宮御近狀

この夜寒に深更まで 日誌を認めらる

罹災民に同情し給ふた 尊い御巡視の記録もある

攝政殿下には此頃の夜寒にも毎日々々御夕飯後御休憩だもあらせられず御机に向はせられ日々の尊き日誌を認めさせられると承はる最近御震災以後の御日誌に至つては震災當時市中に漲る炎々たる火焔を御警遊ばされた御感想を始め罹災地御巡視遊ばされた折罹災民の上を思はせられた御記録もあり何日々の新聞紙等は一つ一つ御覧遊ばされ帝都復興に關しては嘗て殿下が歐洲御巡遊の砌御見學遊ばされた都市の計劃や建築の事までも御參考に御記べあらせられつゝありと拝承す（東京電報）

白晝の空巣覘ひ

三十日にも二ケ所

而も同時刻に多額盗難に罹る

最近本町署管内で多額盗難事件が頻發し多くは白晝の空巣專門であるので隨渡司法主任以下刑事連は何れも不眠不休の状態で犯人の檢擧に努めて居るが成績が面白くない一方被害者側でも成るべく外出を禁じ留守をする時は戸締りを嚴重にする等適宜の方法を講ずることが肝要である三十日午前十一時頃南米倉町二二四番地寡婦西山ユキ方へ一名の賊が裏塀を越えて屋内へ侵入し錦紗羽織外三十點價格七百五十圓位の物行李一個を窃取された同時刻頃南山町三丁目總督府三號官舍佐藤颯方でも現金百餘圓貴金屬類二百餘圓が盜難に罹つた旨其筋へ屆出たと

池田頭取 遂に逝く

餘病を併發して

約一ケ月前腸疾患にて大學病院入澤内科に於て療養中なりし第百銀行頭取池田謙三氏は寒氣加はるとゝもに病氣革まり二十九日夜同病院に於て遂に逝去した

有名な精力家

四十年間無缺勤

逝去した池田謙三氏は年を享くる七十、兵庫縣の生れで第百銀行に入つてから四十年間一度も缺勤した事もない程達者な男であつた東京手形交換所には明治二十九年委員となり明治四十四年以來委員長として今日に及び兼ねて角東京銀行界の名物男であつたが震災のため生理的に非常な打撃を受け病床にあつたが一時快方に向ひ本月十七日一度銀行へ出たので更に病狀が悪くなり尿毒症及び腎臟炎を發し帝大附屬病院へ入院したのは二十八日の午後三時であつたが入澤博士の手當も効なく二十九日午前二時遂に永眠したのである

叙勳

池田第百銀行頭取危篤の趣き天聽に達するや三十日勳三等に叙し瑞寶章を賜はつた（以上東京電報）

盟休生を 嚴罰する

徽文校の態度

徽文高等普通學校盟休事件は其後益々形勢惡化し盟休生側では中立態度を執つて居た五年生に對しても脅迫的態度に出たので學校側の狼狽一方ならず遂に臨時休校を發表するに至つた一日教員會議を開き鳩首凝議して善後策を講じ盟休生に對しては嚴重な處罰を斷行する模樣であるが盟休生側でも之に對抗して某所に會合の上善後策を凝らす等事件は益々紛糾し圓滿なる解決は覺束ないらしい

全市鼎の湧くやうな 平壤の賑ひ

大同江渡橋式と落成式

大同橋渡橋式は三十日午前十一時より齋藤總督臨場の下に擧行された、此日大氣晴朗なれ共特に寒冷嚴しく肌に粟を生ずる程にて五百餘名の參列者は何れも眞赤な顏にて恰も茹章魚の如し、十二時頃祭典を終へ愈々大同橋の渡初めに著手する、式場に比べて大溜は幾分暖かなりとは謂へ大同江上流より吹下す烈風は耳も鼻も切り取るばかりの痛さを覺え、三百四十間の大同橋を渡るも容易ならず渡り女渡り男の康來鉉親子三夫婦の裡老人は人手に扶けられて渡橋式を終る頃より大同橋附近は當日の式典を見むものと集る群衆は寒さを厭はず無慮數萬と註され警官の制止も聞かばこそ雪崩を打つて橋へ橋へと渦を卷く。大同橋の渡橋式に引續き道商品陳列所の落成式が瑞氣山下陳列場にて擧行、式次は型の如く行はれ午後二時公會堂にて祝賀式直會の儀が行はれる一同宴會場に着席すれば原土木部長の挨拶あり總督の發聲にて陛下の萬歲を三唱し宮崎府尹の音頭にて總督の萬歲を三唱して一同乾盃之を以て式は終り、それより公會堂階下廣間に於ける商品陳列所落成式の祝賀模擬店が開始されるシルクハットにフロックコートの正装した貴顯紳士も今は既に空腹と冷酒の爽爛の爲め强く醉も廻つて足取りも面白く模擬店へと流れ込む、玆でも一通り歡を盡して午後二時五十分非常に愉快に渡橋式も落成式も終了、總督一行を柳屋ホテルに歡送して記念すべき今日の式は終了した

市中に於ては豫て定められたプログラムに從ひ自轉車競爭、變裝競爭、妓生の行列、角力、旗行列等各方面に開始され、市中は恰も鼎の沸くが如き賑を極めて居る可憐の兒童八千餘名の旗行列も見事である、晩は素人二輪加、浪花節、芝居、提灯行列等で一入賑はひを增し平壤市中は各所に電飾を施して一層市中に光輝を添へ、各旅館では祝賀會や今日盛興に列席せる高官の爲めに歡迎會や懇親會を開かれると云ふ次第で御盆と正月が一時に來たやうな大騷ぎである。

英語夜學校開設

東京麹町區中六番町に在る朝鮮留學生學友會學藝部内では二日から英語夜學校を設け教科書は英字新聞及リーダー讀本にて講師は金致楨、金永鮮の二氏が之に當ることゝなつた（東京特電）

不良少年 數十ケ所を荒す、

府内藥峴町三の二〇八番地當時住所不定の斐某（一七）金老馬（一七）の兩名は共謀して府内數十箇所で盗み廻りこれまで屢々西大門署に檢擧されたが責任年齡に達せぬ爲その都度説諭放免されて居た不良少年であるが數日前西小門町官舍を荒し廻り盗品を賣り飛ばして買食して居る處を同署に檢擧され取調べを受けて居るが係官も是等の不良少年の處置に手古摺つて居ると

環夫人に逃られた 三浦博士美人と同棲

夫人の姻戚落合郁江(二)

三浦政太郎博士は環夫人に逃げられ永く人々の話題を化學研究所の試驗室に籠つてゐたが此程麹町ケ谷の自宅に同棲し博士を慰めてゐる落合郁江（二三）と云ふ美人が現れた、郁江は静岡縣立女學校の出身で環夫人とは姻戚に當る關係から先頃夫人が歸朝した當時度々訪れた關係から遂に博士に同情する樣になり之れが動機で博士と同棲するやうになつたもので環の一家では同女と博士との結婚を望んでゐるとの事である郁江は目下丸ビル内の某商店の事務員である（東京電報）

從來の葉書も 表面が使へる

新官製葉書と封緘葉書と私製葉書の使用法

遞信局から遞信省へ注文した新葉書六百萬枚は遲くも十二月中に到着する見込で直に在來の補充として各局所で賣出す筈であるし又内地よりの渡鮮者がボツボツ使用して居るのを見受るが新葉書使用方に就て遞信當局は語る『新葉書使用上の注意を申すと宛所欄には受取人の宿所氏名『書留』『配達證明』等の指定及び軍事召集に用ゆる記號の外一切例へば『日付』とか『至急』だとか云ふ樣なものでも記載してはならぬことになつたから差出人の宿所氏名は從來通り記載すべきである從來の葉書は從來通り使用することになつてゐるが表面二分の一以下に横線を劃いて宛所欄を設くれば便宜に宛所欄の設けなき封緘葉書及私製葉書の表面には受取人及び差出人の宿所氏名丈けを記載し得るので從來の如く『日附』『貴酬』等の文字又は差出人の宿所氏名に『身分職業』等の添記を許さない從來の如く表示するには私製葉書は宿所欄を設けて下部の欄外に又封緘葉書は裏面に記載すべきである尚配達受持局所名の表示あるとなりとは配達能率に影響するので新官製葉書の指定欄は一々記載して貰ひたい

朝香宮 御退院

故北白川宮妃 愈御歸朝確定

北白川宮妃殿下には御退院後益々御快方に向はせられ御豫定の如く一月六日巴里御發御歸朝あらせらるべく朝香宮殿下に於かせられても三十日アルトマン博士經營の病院を御退院あらせられた旨山部御用係より電報があつた（東京電報）

亭主を追出す

手足纏ひになるとて

高陽郡龍江面孔德里一七九番地相浩の妻金姓女（二〇）は連子の李昌煥（三〇）と謀つて家計困難を口實に亭主の相浩（三七）が足手纏ひになるとて二十餘年も連れ添ひながら逐出したので相浩は泣く泣く鍾路署へ訴へ出たと

拾うた小切手

報酬金の爭ひ 二百圓で和解

府内堅志洞二〇五番地金貞基は本年二月八日午後十時頃南大門通りで京城現株取引信託株式會社の小切手額面七千九百五十八圓九十五錢を拾つたので警察に屆出た處が同會社では該小切手は盗まれたものだから報酬をする譯には行かぬといふので金は立腹し裁判沙汰としたが其結果第一審にて額面の五 [illegible] 係で審理であつたが三十日の法廷で裁判長はかゝる事件を何時までも爭ふことの不可なる事を說いて和解を勸告したので相方熟談の上會社から二百圓の金を贈ることに決定して手切となつた

一千弗の懸賞

海底電線切斷犯人捜査

【桑港二十八日發電】當地郵便電信會社は今度賞金一千弗を掛けて最近大平洋海底電信を切斷した犯人を鋭意檢擧せんとしてゐる右電線切斷の爲め東洋方面への通信は九日間不通となり會社の受けたる損害は十萬弗に達した原因は航行中の船舶がその錨を引掛けたものか或ひは何者かが斧を以て之れを切斷したのであるか疑問の所である犯人は桑港の輸出入業者の仕事であると見做されて居る

『公共獨占的事業の 電車電燈を府營にせよ』

新府協議員は立候補政綱中に 申し合せた樣に斯く主張してゐるが

果して實行出來る問題か

改選された府協議員中、殊に新府協議員の中に『公共獨占的事業の府營』を掲げたものが十三四名ある現在京城府内で獨占的事業と言へば京電の電車電燈、瓦斯を意味する、新議員中買收論の急先鋒は高山、平山、鄭氏などであるが肥塚、大垣氏等は尚早論者である。買收論の基礎は

一、京城府の財源として京電を買收し府財政の一端にする

二、運轉系統改善、點燈改善、府民福利を增進すべし

と言ふ二つの動機に基因してゐる買收論者は言ふ『内地の例を見て見たまへ、市に電車、電燈、水道、瓦斯が市營若くば町村の經營でない處があるものか？現に京城府は多くの負債を持ち、將來府政伸暢の上に更に起債に待たなければならない樣なものが多々ある、この負債を償還し更に年々膨脹する府民の負擔を輕減する爲めには是非共年一割二分の配當を爲しつゝある京電を買收することは焦眉の急である。』

尚早論者の肥塚氏は言ふ『京城電氣は年一割二分の株主配當をなし相當儲かつてゐるが京電の出來を考へると光武十一年（明治四十年）米人コールブラン氏が時の韓國政府から電車電燈、水道、電話の獨占權を受け、電話水道は國に買收され、爾後京城電氣會社に於て讓り受け引續いて電車電燈瓦斯の事業を營業してゐるのであるがコールブラン時代から京電會社初期には相當苦心してゐる、獨占期間は電車は三十五箇年、瓦斯は二十五箇年で五十箇年後政府に於て相當價で買收することになつてゐる勿論獨占事業で政府から相當便宜を得てゐる代りに買收に當つてもさう法外な値段は言へないことになつてゐると思ふ、が然らば現在の京城の貧乏世帶から二千萬圓と言ふ買收資を何う捻出するかも考慮を要する、理想としては誠に結構であるが擴大局の上から電車買收より先きに完成すべき事業はないか？』

東京の年賀郵便

中學生を傭入れる

年賀郵便特別取扱ひを廢止するも年賀狀の差出しは別に變る樣にもないので期日も迫つた今日腕組許りしてゐる譯にも行かない處から東京中央郵便局では一千名の臨時傭や臨時集配人を募集する事になつた、昨年の暮は傭入を忽せにしたる爲め拔き取りや印紙の盗難等の犯罪が多數出來たので之れに手を燒いた經驗から其方面の事務の整理の上よりも傭入方が主張され三十日市内の中等學校の生徒に吏員を派し勸誘する事となつた（東京電報）

買收する氣はない

大局の上から考慮して

谷京城府尹は語る

右に就て谷京城府尹は語る『未だ自分としては具體的に考へたことはない、買收しやうと云ふ氣はない、府營に引直して果して現在通りの利潤を擧げ得るか何うかも問題である、財源の點にも考慮を拂はなければならぬ、それよりもつと大局から觀察して京電の株主は多數株の所有者は東京に多い、事業資本に就ては朝鮮に相當投資して漸く最近一割餘の配當をする樣になつてゐるものを少し儲かる樣になつたからと言つて直府で買收すると言ふことは向後尚未だ多くの内地資本の流入を要する朝鮮の大局の上から考慮しなければならぬ』

農務に經過報告

[illegible]井の四氏は廿九日の東京協議會の經過を齎して三十日朝京城に歸[illegible]は中途より退廢し東京に居殘[illegible]

練習艦隊優遇

【香港二十八日發電】世界漫遊の途に上つた我練習艦隊は二十三日香港に入港し廿七日同港出帆印度洋方面に向つた碇泊中は雨天なきの爲め候補生全部が大に滿足し得た香港日英國人側よりは總督並に司令官及び高級將校等の出迎へあり盛大なる招宴を受けた又香港政廳及び英國海軍側は將校候補生一同に對し夫れく周到なる注意と準備とを與へたと

證券五十萬弗

支那人に掠奪さる

【上海三十日發電】某信託會社の社員は白晝上海共同租界で武裝した六名の支那强盗團に襲はれ携帶せる五十萬弗の證券を掠奪された

空氣銃を詐取

三十日午後十時頃府内貫鐵洞八九番地玩具商仲松太郎方へ年二十歳位の鮮人が來て空氣銃一挺價格七圓位を買ふから持つて來て呉れと云ふので要某が件の鮮人と共に鐵路驛前で鍾路に差蒐つた際鮮人が空氣銃を受け取り金を持つて來ると稱して立去つた儘更に鮮人の姿が見えないので要某が吃驚し體拔け詐欺に罹つたものに相違ないと鍾路署へ屆出た

お寺と教會

▲京城組合基督教會（南米倉町）二日午前九時廿分禮拜說教『祈禱と靈能の發揮』（長谷川牧師）午後七時卅分講演會『キリストは我に何を意味するか』ニユウエル博士

▲貞洞日本基督教會 午前十時半『神の國の内容』午後七時『道義の源泉』（秋月牧師）

▲メソヂスト教會（旭町二丁目）二日午前九時二十分日曜學校午前十時半『恩寵を妨ぐるもの』（中村牧師）午後七時半共勵會傳道會

藤園食堂開業 府内本町三丁目藤園食堂では先日類燒の厄に遇ひ休業中の處愈一日開店すし、西洋料理は一日より二日迄二十五錢均一にて御好みに應ずると

入參湯

旭町の料理屋は中手の大便所に這入つた者は誰でもアッと驚かずには居られない▲戸を開けると中には先客樣が二人も三人も居る『ヤア是は失禮』と頭を下ると向でも同じように頭を下る▲果てな見たような人だと思ひながらよくく注意して見ると何の事だ、便所の周りが鏡になつて居てそれに自分の影が寫つて居るのだ▲漸く安堵の胸を撫でして尻を捲くると向でも矢張り捲くる、其格好のいゝ事、自分ながらつくく極りが惡くなる位だ▲幾ら厚釜しい選擧でも此所に這入ると眞赤になるとは左もあらう▲此便所のカヾミ（鑑鏡）と洒しやれつゝりか、はり牛もなかく人が惡い▲府議選擧無効の說據に安藤クンや曾我クン達が大真面目で調べあげた有權者の死亡人名中に、本町四岩見國太郎の名があつたが▲同氏はたしかに死んで居るが、相續者が襲名して居る▲府議選擧に投票したのは生きてる方の岩見國太郎で▲所謂『幽靈の投票』もかう種をあかして見ると曾我一家式の喜劇になつてしまふ

●正誤 一日附朝刊三面『中立派生徒を脅迫』の記事末尾の『東京電報』は上欄『李王世子殿下陸軍大尉を卒へ』と入替り

文化的料理 ……【〇】……

■■休業中の處 愈々開店 すし、西洋料理 一、二、三、の三日間 二十五錢均一

京城本町三丁目 藤園食堂 電話三四六五番

開業一週年自祝

乘車賃大割引

自十二月一日 至同 卅一日まで

現金拂に限り ▲市内送り金二圓 ▲市外送り金三圓 ▲一時間迄金四圓

右の通りに御座候何卒倍舊の御愛顧を御願申上候

ミカド自働車部 電話本局三四三三番 京城黃金町二丁目九

●自十二月十日 至同三十一日迄 正札付履物大賣出し

安く仕入れた品が澤山ありますから此際御買ひ下さい 履物はよろづやで 本町四丁目 電車終點 よろづや

喘息治療劑 アストモリジン

アストモリジンは從來の麻醉藥或は化學的藥劑に非す、喘息治療界の權威ドクトル ワイス氏が多年研究の結果動物内臟より抽出したる獨逸製新藥なり。毒性なく一筒の注射は即座に發作を頓挫せしめ、患者自身に吸入するも同一効果あり。（實驗書贈呈す）

有名藥店に販賣す

發賣元 藥種貿易商 大阪市東區平野町三丁目 合資會社 マルホ商店

學生帽附屬品特賣 商報御申越次第發送 學生帽子製造卸賣 大阪市北區 西川眞商店 南長柄二一番地

拾貳封度レール用 チルド車輪 在庫豐富

レール諸機械商 京城府太平通二丁目九五 藤野商會 電話本局二五一九番

世界的大發明 小形ピアノ（勞山正作）

高さ二尺五寸 巾二尺五寸三分 重量 八貫九百目

あらゆる方々から御希望であつた小形の安いピアノ [illegible] 音量の豐富な點は大形ピアノと少しも變りなく完全なるもので必ず御期待通りの [illegible] 召すことと存じます。

どうか此の一台を學校に御家庭に御愛用賜らむことを!!

價格 金百貳拾圓 荷造費 金五圓

（二セモノ御注意）

○市内は電話光化門ドレミ番へ

於朝鮮樂器界元祖 米國輸入元 貿易 京城鍾路大通り（鍾路警察署前） セヤマ樂器店 電話光化門一二三番 振替京城一〇七五六番 私書函京城局第四八

歲末接近と貸出漸增

綿絲米穀昂騰と銀行回收順調

銀行は最近米穀棉花、大豆等の移出季節になつたので資金の需要に大增加を告げてゐる。本月中旬以後に至らば例年の通り決濟資金の需要も起るべく銀行貸出に對しては概して警戒を加へてゐるが歲末資金は許す限り融通の便宜を圖る方針らしいから歲末接近と共に貸出高は漸增を見るであらう、尚鮮銀券に對する影響を見ると去月二十日の發行高は昨年に比し五百五十萬餘圓の減であつたが廿八日以降漸增の勢を辿るに至り三十日は九千四百五十四萬圓と約四十萬圓の增加を示してゐる、二十七日以降の發行高比較次の如し

	昨年十一月	本年同期
二十七日	[illegible]	[illegible]
二十八日	[illegible]	[illegible]
二十九日	[illegible]	[illegible]
三十日	[illegible]	[illegible]

尚市場各銀行では最近商品仕入資金の回收に着手する一方支店方面より米豆資金の貸出を行つてゐるが三品の暴騰に次ぐ米價の昂騰に依り市況稍好化し自然商品界も好影響を受け手持品の先き高見越より取引活潑となつて來たので回收及び金利の取入れも至極順調に行はれてゐる、只綿絲布方面は不況以來買控手持ち品の消化に努めてゐたので値上りに因る好影響は格別崇らぬ模樣だが地方筋の買氣增進に伴ふ決濟の順調は益々良好であると

三品暴騰と米棉需給

果して大不足か

三品の暴騰は遂に三百圓の關門を突破し前途益々强調を期待されてゐるが是が昂騰原因は米棉需給關係に因る事は明白である、最近米棉價格を支配した主なる原因は所謂收穫減少であつた。而して此の結果は必然的に世界消費に對しストツク或は持越を喰込み、斯くて昨年度は其持越高を最小限に減じた、而も此小額の持越棉には大部分の工場向不適當品を含んでゐる。故に若し

世界が其消費を減ずる事無く、又紡績工場も正常需要通り作業を進めるならば確に原棉大不足は免れないのである。歐洲諸國は從來其原棉供給は殆ど北米に依つてゐたので米棉の歐洲消費減少も此慣習の結果と思はれる。又注意すべきは戰前の十時間乃至十二時間勞働に比して一般八時間交代制が採用されてゐる事で、之は歐洲諸工場生產の自然減少である。加之歐洲は其內地消費に對し從來通り製造の爲め綿絲を紡ぎつゝあつたので原棉全消費は自然減少する傾向を有つてゐたのである。英國に於ても米棉消費は急減して居つた、元來英國は其製造綿製品は大部分之を輸出して居つたので其工業經營も外國購買力如何に依る所が多いのである。此點は米國と其地位を異にする所で、米國では內地市場が其七十五乃至八十パーセントを吸收して其殘部が輸出されるに反し、英國工場では其製品の七十五乃至八十パーセントを輸出しなければならないのである。英國工場の綿絲輸出先は印度支那、蘭領印度及び馬來地方であるが一方原棉價格が

戰前の二倍以上

に昂つたに對し、印度人、支那人、印度の和蘭人、馬來半島の土人等の購買力は十パーセント乃至十五パーセント以上には上つて居らない。此點に論理的に云ふも之等諸國が先年まで購買した綿製品の等額を買ひ得ない事は明かである。加之世界を通じての不安定な經濟的、政治的狀態は英國貿易には大障碍を爲して居る。要するに問題は今後も尚米棉高値が續く限り薄弱な購買力を相手として英國工場がどの點まで採算を以て之に耐えて行くかにある。之等諸點は英國綿製品輸出主要市場に對する統計の示す所で左表の如し

英國綿製品輸出高
年度は曆年による(單位百萬碼)

	一九二一年	一九二二年
支那(香港を含む)	[illegible]	[illegible]
孟買	[illegible]	[illegible]
マドラス	[illegible]	[illegible]
ベルガル、アッサム、ヒハール、オリッサ	[illegible]	[illegible]
ビルマ	[illegible]	[illegible]
支那印度合計	[illegible]	[illegible]
全國合計	[illegible]	[illegible]

六月三十日に終る六ケ月間(單位平方碼)

	一九二三年	一九二二年
支那(香港を含む)	[illegible]	[illegible]
孟買	[illegible]	[illegible]
マドラス	[illegible]	[illegible]
ベルガン等	[illegible]	[illegible]
ビルマ	[illegible]	[illegible]
支那印度合計	[illegible]	[illegible]
全國合計	[illegible]	[illegible]

三港入超

【大阪電報】十一月下旬三港の貿易は差引九百餘萬圓の入超となつたが其內容大ぎの通りである

橫濱出超	四、九七八、〇〇〇
大阪出超	二、五〇二、二七九
神戶入超	一六、五三三、〇〇〇

日清汽船配當

【東京電報】日清汽船では三十日總會を開き配當年四分を可決した

客月手形交換

京城手形交換所に於ける十一月中手形交換高は枚數合計十萬七千四百十八枚金額四千二百二十二萬一百二十一圓で十月分交換高に比較すれば枚數に於て四千六百六十九枚の增加なるも金額に於て一萬千八百二十圓の減少を示し大體に於て變りはない更に之を大正十、十一年十一月中交換高に比すれば前年同月に比し金額一百二十七萬六千九百七十七圓の增加なるも大正十年同月に比すれば五百八十三萬百八十七圓の激減である十一月中交換證書種類別交換高左の如し

證書種類	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府預金小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替證書	[illegible]	[illegible]
公債々券	[illegible]	[illegible]
同利札	[illegible]	[illegible]
雜證票	[illegible]	[illegible]
合計	一〇七、四一八	[illegible]

不渡手形增加

十一月中京城手形交換所不渡手形は百十六枚一萬三千六百九十圓八十八錢にして前月に比し枚數に於

商品市況

疊表(强保合) 需要季に入りし昨今新疊引替需品の取引相當行はれるので稍々活氣を呈して居るも何分財界不況に伴ふて小口實需筋の買控への爲め例年の如く活況を呈して居ない殊に京濱地方震災に依つて同方面へ現物殆んど買浚はれた結果、玆許在荷拂底を告げて居るのと、產地生產は刈入時の農繁期にあつて織り出し殆んど皆無の狀態にあり來春迄出廻らざるため本年末は近年にない閑散を呈するものと觀られ居るが而して現下の相場は在荷は拂底を告げて居るが何分漸騰を辿つた弊とて玆仲騰みの姿にてF物二配上物二圓七八十錢同下物二圓二十錢中裂二圓十錢同下一圓五六十錢處を唱へて居る

洋酒類(强硬) 不況に拘らず入荷相當あり需要亦比較的良好にして殊に清酒先高見越のためそれに隨れて腰强く保合つて居るが輸入先の賣惜みに益々底固く玆許下押しは望まれまい相場としては納來ジョンニーウオーカー一打五十圓角瓶ヘルメスウイスキー二十四圓ヴィクトリアウキスキー一箱入十六圓丸瓶ハッピーウイスキー十九圓丸瓶金棒ブラン十二圓五十錢○印ベルモット十八圓五十錢處である

下駄(一部昂騰) 當地に於ては左程品薄と云ふ程ではないが內地にありては東京方面へ約五十萬足見當を買浚へられたのと雜木ップの本場松永も東京方面へ殆んど買占められた爲め下物には變りないが需要を見るに至り雜木物二三錢方の昂騰を見せ男物一圓七八十錢より二圓處桐其他の上物は在荷豐富のため變化なく澁下駄三十錢內外を唱へて居る

綿絲布(底堅) 米棉休會銀塊十六分の三高三品納會なるも大阪氣配愈々騰りを報じ玆許大阪高に品薄と來て相場益々强硬賣鮮筋は弗々引合を見受け居り仲間側先高見越にて先物の手合相當出來居れり市況底堅し
粗布三エ一二百九十八圓九龍二百九十三圓大エ一二百八十七圓金剛山二百五十九圓金閣二百四十圓煙管二百三十三圓白頭山百九十五圓細布飛犬(十三封度)百十四圓世樂鳥十二圓七十五錢
晒金巾進軍十三圓八十五錢金鼎十三圓十五錢
綿絲扇面(十六封度)二百九十五圓双女二百七十五圓
晒木綿竹一圓十五錢棒一圓五十六錢

鮮魚(活況) 前日に比し入荷夥しく爲めに値も下押氣分にて賣當筋との手合せも多く市況頗る活潑
たい四十五圓小たい五十圓もえび六十五圓しび九十圓ぶり三十圓さば六圓さわら三十二圓あぢ十圓あなご十二圓ひらめ十七圓あわび十六圓まながつお二十五圓ちぬ二十圓

雜記帳

▲十一月下旬の三港貿易は九百餘萬圓の入超となつたが棉花の輸入は激增した、今加へて復興物資の輸入も多く今後も入超に終る模樣だ▲一方生絲輸出は弗々行はれる模樣であり相當買氣を喚起すべく期待されたが價格の關係で年內の輸出は餘り多くを望まれぬやうだ▲支那に對する輸出は何うかと云ふと撫順炭の一部を除いて綜貨は一般に不振である支那や他國の競爭等の爲め是れ亦大した望は期待が出來ぬ彼此の事情を綜合するも本年の總勘定は六億近くの入超に終るらしい▲東拓の改革說が傳へられてゐるが監督權を大藏省に移すのは別問題として社債以外の資金增借が殆ど同社の現狀から見て效果は疑はしいとの說がある▲尤も尾崎理事の意見では是を主として支那滿洲方面に行ふと云ふから或は條件次第で效果を奏するかも知れない

株式(一日)

商勢益々不振 前場は低落 後場大新安

今朝は大阪大新八十圓八十錢の寄付から八十圓廿錢の下押を入れて人氣益々沈滯大新は一部の投げと歇派小口の賣乘せに八十圓五十錢と一氣二圓安に寄り付いた跡七十九圓九十錢と下放れ三十錢迄突込み七十九圓五十錢と打止め三圓方弄落 仁新は三十四圓十錢安取は十五圓六十錢で氣乘薄に終り京取は當賣方の見送りと利喰に三十四圓十錢と一圓二十錢方先三十圓三十錢と一圓十錢方低落大體不味に大引した
▲後場は大阪大新七十八圓五十錢の急落を入れて氣配益々惡く大新買方稍狼狽の色があつて一部の投げ物現はれ七十九圓ドタと寄り付いた跡四十錢迄小戻しも九圓ドタより八圓五十錢と打止め一圓方續落 仁取は百圓十錢とより二十錢と步み大引は出來ず仁新安取は出來ず京取は大阪安響かず當三十四圓二十錢先三十四圓三十錢と保合底堅き成行を告げたが大體は大阪安に伴れて氣配惡く閑散裡に不味に大引した

漸落か鍛練か

人氣は氣迷ひ深し

大新は昨前後場を通じて無氣力に終り今朝更に八十圓八十錢から八十圓四十錢止めの鈍況を入れて人氣は益々警戒の模樣があり一部の商內を除いては殆んど見るべき手口なく弱散無活氣裡に七十九圓五十錢と低落し大阪より下鞘を告げて相場の軟弱を思はせた而して人氣が斯く沈滯し警戒濃厚となつて來ては目先騰落共に大は期し難く今朝の商狀に見るも人氣は弱張つて居るのに反して大阪市場は小鴨りを呈して居ると云ふ狀態で全く人氣は氣迷ひ來れる模樣であるが併し玄人筋の觀察に因ると大阪市況は周圍の材料を別問題として已に久しく昂騰を持續せる弊とて買疲れの氣分もあり崩れも投げも最早一巡した機先であるから此後二週間位は安保合を續ける者ではなからうか即ち本月上中旬を辿つて下旬から弗々買氣付愈々春高見越の一相場を演ずる順序となりはせぬかとの觀察を爲しつゝある果して如何なる道程を辿るかは素より未知數であるが一般の人氣の消長と相場の面から見た所に依る今後の成行觀は右のやうな徑路を辿るものであらうと見る向が多い而して其他の事情から考へするも新東は鰻上りの商狀から熱狂的高値に突進し綿絲市況は難なく三百圓突破と云ふ素晴らしい活躍を示したる機先であるから先此界としては此邊の値頭を中心に小波瀾を繰り返すのが當然であると見られて居た(前場)

京取は未だ下か

高値買警戒さる

京取株は大阪安と共にヂリ安を告げつゝあつたが今朝も大阪の下押しに買氣減退手詰めを急ぐの見送りがあつて買方主力筋の見送りと共に當一圓二十錢先一圓十錢方の低落を告た何故京取は其値頃關係から之れ以上値に門のある關係から之れ以上の買上げは困難とせられて居た矢先に大阪の一と反落を入れたのであるから人氣が之れに伴れるのは當然の成行であり且つ過般來の昂騰にマバラ買付多く此上買上げるは此等の筋に利喰の機會を與へるの結果となるべきを以て買方主力筋が高値警戒下値待ちに見送つて居るのであるから此所相場は軟の振り方次第に依ると云ふ振合である其結果相場は尙下値は免かれぬものとの觀察が多い而して此昇は二三圓所で底打ちとなるかも知れないが若し相場がヂリ安を續けて行くものとすれば二三圓所より下値があらうとも見られて居る併し買方主力としては高値買を見送つて居る丈で下値は買はんとの計畫であると云ふから此處相場は安いとしても或程度の安値には買氣が潜んで居る譯で相場も一概には侮り難いとせられて居るが兎に角目先は尙一段安を免かれないものと見られて居た

▲大新五、三九〇大引八〇〇賣方八店買方十二店▲仁取三八〇代引一九〇賣り方三五店買方九店▲仁新二、四六〇代引一三〇賣り方九店買方十店

前場手振

▲大新、洪任、有田賣り、田中、新田、吉見、マバラ買、七百枚▲同先洪任、吉見、田中、マバラ賣り、田中、新

後場手振

▲大新賣り方洪市、井口、閔(三百五十)金秀、成清、白樂、李商、南、買方田中(四百)有田出來高千六百枚▲京取當成清賣り、中村買▲同先閔マバラ賣り、田中、白樂、南買二百五十枚

後場歩み

▲大新七九〇〇、三〇、四〇、二〇、三〇、九〇、八〇、二〇、一〇、六〇、五〇、四〇、七〇、二〇、三〇、四〇、五〇、〇〇(大三九引)

紡績株の前途

今後場の大阪安は主として紡績株崩落に因るもの々如く從つて今後の紡績株に對しては深甚なる注意が拂はるゝに至つた模樣である而して綿絲市況の好勢に伴ひ今後最も難境に立つのは小紡績會社で之等の運命は全く風前の燈火と等しく先づ年內一株位の運命だらうと見られて居る斯く小紡績寂滅の結果は自然大紡績が有利なる地位を獲得するものと見る樂觀論者もある次第だが一面から見れば徒らに製品市價のみ高値を現はすも實行きの之れに伴はぬ實情を示す以上俄に樂觀を爲し難く更に內地高は支那紡績に有利の地位を與ふる結果となるばかりでなく遂に支那絲の逆輸を告ぐるに至りはせぬかとの觀察もあり特に紡績株に對する强弱觀は其間隔益々大を告げんとする形勢であると

出來高

▲短期九百五十枚▲長期千百二十枚▲今期第一日の出來高

算定

仁取出來不申、仁新三十四圓、安取十六圓、大新七十九圓、

日步(日曜を加へて二日分)

仁取八十錢、仁新三十錢、朝紡十錢、拓新二十錢、滿取逆二十錢、安取二十錢、大新九十錢

諸株喰合尻

一日前場現在
▲京取當一、八八〇提供一、四六〇賣り方四店買方九店
▲同先二、七七〇提供八五〇賣方八店買方十二店
▲安取三、一一〇代引二、四〇〇賣方

大阪長期取引

銘柄	一日前場寄付	一日前場大引
大株	一〇一・四〇	一〇〇・〇〇
同新	八一・六〇	八一・〇〇
郵船	八五・〇〇	……
同新	……	二八・三〇
商船	……	四三・一〇
同新	一六・五〇	一六・四〇
鐘紡	三〇四・一〇	三〇〇・一〇
同新	二七三・九〇	二七一・〇〇
東紡	一一六・〇〇	一一六・二〇
日糖	一〇八・五〇	一〇八・二〇

銘柄	一日後場寄付	一日後場大引
大株	九九・九〇	九九・〇〇
同新	八〇・二〇	七九・六〇
郵船	八四・九〇	八四・六〇
同新	……	……
商船	……	……
同新	……	……
鐘紡	二九七・六〇	二九六・九〇
同新	二六九・八〇	二六六・五〇
東紡	一一五・九〇	一一五・六〇
日糖	一〇五・二〇	一〇五・〇〇

大阪短期取引

銘柄	〇一日前場寄付	大引
大新	八〇・八〇	八〇・四〇
鐘新	二八四・五〇	二八一・八〇
天取	……	……

銘柄	〇一日後場寄付	大引
大新	七八・五〇	七八・〇〇
鐘新	二七九・九〇	二七七・四〇
天取	……	……

安東株式

	後場寄付	大引
〇三十日 安取 當	一五・九〇	一六・〇〇
〇三十日 安取 先	一六・二〇	一六・三〇

	前場寄付	大引
〇一日 安取 當	……	一五・九〇
〇一日 安取 先	……	一六・〇〇

鎮平銀

	後場寄付	大引
〇三十日 當限	一・二四六	一・二四七
〇三十日 先限	一・二五五	一・二五七

	前場寄付	大引
〇一日 當限	一・二四七	一・二五五
〇一日 先限	一・二五七	一・二五五

現株中値出來値(一日)

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二取 寄	一〇〇・〇〇	……	……	……
同新 寄	二四・一〇	……	……	……
鮮銀 寄	……	……	……	……
同新 寄	一七・〇〇	……	……	……
殖銀 寄	[illegible]	……	……	……
同新 寄	二一・二〇	……	……	……
實銀 寄	二一・二〇	……	二一・二〇	……
商銀 寄	[illegible]	……	……	……
同新 寄	……	……	……	……
漢銀 寄	[illegible]	……	……	……
同新 寄	……	……	……	……
韓銀 寄	……	……	……	……
東拓 寄	[illegible]	……	……	……

銘柄	寄
同新	[illegible]
朝鮮	[illegible]
土地	[illegible]
朝紡	……
滿蒙毛	[illegible]
京電	……
同新	一四・一〇
興電	……
釜山	[illegible]
産業	[illegible]
朝郵	[illegible]
鮮鐵	……
京南	[illegible]
金剛	[illegible]
朝鐵	[illegible]
新同	[illegible]
京東	[illegible]
朝信	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	……	……
仁取 後	[illegible]	[illegible]	……	……
同新 前	[illegible]	……	……	……
同新 後	……	……	……	……
安取 前	[illegible]	……	……	……
安取 後	[illegible]	……	……	……

米況(一日)

仁川期米 新甫浮動

前場は阪地の手堅き納會にも拘はらず當所小口の手仕舞殺到して二十九圓〇五錢と不勢に打止めし折柄今朝大阪寄中三十四圓九十五錢と六十二丁安新甫生値三十五圓四十四錢の移りに更に買氣を殺がれ當二十八圓七十錢中二十八圓七十錢の

新甫二十九圓丁度と二十一丁の上鞘に發會せり

▲第二節 當出來ず中八十錢先八圓九十五錢より九圓丁度と小戻しの機先大阪二節十九錢の移りに中八圓六十錢先五十錢と脆ろく押け一錢と引
▲第三節 當出來ず中五十錢より⑦の利喰ひに廿五錢と押し⑦の買いに三十五錢と小戻せしか先限は六十錢に始め五十九錢と小弛みの乘替へに六十九錢と跳返して
▲第四節 當出來ず中四十錢先十錢より⑦の乘替へ買ひに七十一錢と締り機先大阪節三十四圓六十一錢の移りに一錢と引
▲第五節 當出來ず中三十五錢より四十五錢先四十錢に始め⑦の買ひに八十錢と跳返し七十錢と鬩下に引
▲第六節 當出來ず中四十五錢より大阪九十一錢の移に五十錢と跳り先六十錢に始め七十九錢と戻し引待の賣物に七十一錢と採合て引
▲第七節 當出來ず大阪止め九十七錢移りに中六十錢先二十八圓十五錢引

山田の策戰か

新甫發會當日に阪地が突然不勢に轉じたのは賣方主力の山田一派が手當米買附の關係上新引的賣崩しを行ひしものと觀測さるゝ節があるといふのは今朝各現物店へ正米の買注文を發らして來た事でも無論玆二三日前より群山丈にても約二萬石に近い現物や延を買附けたとも傳へられて居ると前後の事情から推すと同筋は鮮米の出廻り增加を見込み此の邊定期を壓迫して正米を安く買附け現在の當中に向つて實彈攻擊を開始すべき覺悟らしいとの觀測が行はれて居る又た某通信によると郵船紛總の餘波として鮮米及內地米の海上輸送難を見越して買進むだ向か同社總會の一落著に嫌氣を催して投げ退いた結果たとも得へられて居る

岡山筋買來る

岡山取引所仲買人矢吹商店に於ては今回態々當仁川に店員を派し今朝來⑦④等を根據として先限に向つて買物を注ぎたる模樣なるが同手筋は向は受渡し格納や阪地迄の運賃諸掛り費等を詳細調査せる處を見ると多分當所で受米を決行して阪神又は岡山等に於て其れを定期の道具米と爲す方針であらうと

丸力の乘替買

⑦を中心として中限に多額の買建を有する鮮人筋は今朝新甫の發會と同時に中限の利喰ひを爲して先限に乘替へつゝあるが同手筋は中限にて掬ひたる分を先限に注ぎ込み腰入れ深く買進まんとする傾向がある

玄人筋の觀測

餘る物は安い足らぬ物は高いと云ふ原則に基いて明年の米價を考究すると少なく共外米二百萬石以上の補給を仰がねば足らないから鮮米が少々位い豐作だと云ふて其れのみに頼つて賣氣に逸る事は大に考へものである然し此の儘買方の理想通り凶作相場が實現するかどうかは之れ亦一考を要する處である今既往を回顧して見ると大正十年內鮮共に凶作を告げ丁度本年の如く正米の出廻りが著しく遲れて買附の先約をした阪地商人から滿に渡るまいと氣遣れたのが年末より一月に掛て急に出廻りが增加して相場も又暴落を重ね遂に阪地商人よりは定期物に對する小便が多く朝鮮の當業者が大なる損害を蒙つた實例もあるして見ると凶作

後場も不味

▲第一節 當出來ず中八圓六十錢大阪寄三十四圓七十三錢の安移りに先八圓四十五錢と三十丁安に
▲第二節 當出來ず中八圓四十錢より四十五錢引公定四十一錢先五十五錢より四十九錢と弛み五十八錢
▲三節 當出來ず中五十錢の寄止め先二十五錢より六錢と締り三錢と跳返して引
▲第四節 當出來ず中五十五錢より六十九錢と返し六十五錢引公定八十錢と變り七十五錢と押し
▲第五節 當中出來ず先七十九錢より六十錢引
▲第六節 當出來中八圓四十錢先四十四錢と不味に引

	一日前場	一日後場
寄付	二九・〇〇	二八・四五
二節	二八・七五	二八・四四
三節	二八・八〇	二八・四〇
四節	二九・一〇	二八・四四
五節	二八・三九	二八・四五
公定値	二九・八〇	二八・五一
六節	二八・六三	二八・五四
七節	二八・五五	二八・七四
八節	二八・七五	二八・六九
九節	二八・七五	二八・四四

	當限	中限	先限
段入	一八・八四	二一・一二	二一・八五
取組高	四千百石	一萬八千六百石	一萬八千七百石
出來高		八萬八千六百石	
合計		四七九七九〇〇石	

賣買差引殘

	賣方	買方
大	五〇〇	一三〇〇
	四七〇	二一〇〇
	一八〇〇	[illegible]
	一〇〇〇	五〇〇
九タ		四〇〇
	二〇〇	三〇〇
金益	二〇〇	二〇〇

米界餘聞

東京鮮米協會設置問題で上京中なりし辻川富重氏は昨日歸仁したが同氏の談によると協會設置は愈々實行する事に決定しました▲今度東京に行つて驚いたのは兵阪地方を始め何處も復興氣分が漲り景氣の回復して居る事である東京の如き大工の賃金一日五圓と決めてあるが事實は規定賃金で働く者は少なく同業各自の總てが請負ひを望むといふ風である▲其れは一日六七圓から甚しきは十圓以上にもなるから其他の勞働者も皆其の通りである從來五圓儲けると十圓使ふと云ふ江戶子氣分はスッカリなくなり眞面目に働いて金を蓄めるといふ勤儉貯蓄の風習に變つて居る▲さうして中には資本家が潰れたので今度は我々が資本主なる時代が來たのだなど豪勢な意氣込である▲東株が今日の暴騰を演じたのはさう云ふ連中が蓄めた金で十株廿株と買進む向が多い結果だとか▲赤期米にしても初會當時は阪地に比し割高と云ふ觀念から田舎の商人や農家が氣預け的に賣込んで來たが明年の三月までは鐵道局がいくら輸送しても捌けぬ程復興材料が各驛に山積して居る處から前つて上げる其處へ復興氣分に煽られた連中が東株見た樣に買物を注ぐと云ふ有樣で遂に三十七圓臺に噴き上げた始末である▲兎に角淀貨車の不廻りや復興氣分で相場も將來はいざ知らず目先當分の間は大した暴落は望み難いといふ事が深く感じられた云々と

京城穀物

正米現物

出廻り遲れの各地出穀も弗々ながら漸增の模樣にて强硬持續の合格米も人氣幾分軟弱に傾き今朝は四等廿八圓五六十錢の唱へなるが採算上移出白米不引合の折柄精米筋は髀つて地摺米に買氣を注ぐといふ風なれば合格品は殆ど手合なく地摺玄米は日々の出廻り增加に次第移りの姿にて殺良飛切品二十六圓五十錢神力並物二十五圓六十錢處に手合ひ行はれ前日に比し二十錢安の姿である

延

期米中限の安移りと新甫の寄高跡安に嫌氣進まず新甫一月末限二十八圓十錢の一本手合ひにて各期氣迷ひの爲め商談進まず閑散見送りに引

仁川正米

阪地山田筋の正米買附入込みるも定期安を入れて人氣變らず丸キ四等二十九圓見當を唱へ引行はれたるが如く當收は[illegible]米物八錢五十一圓長[illegible]五十錢見當である

釜山正米

現物二十九圓五十錢一月中限二十九圓一月末限二十八圓九十錢より九圓丁度出來高一萬石

群山正米

現物三十圓三十錢一月中限二十九圓十五錢より五十錢一月末限二十九圓四十錢より五十錢出來高二萬六千石

東京期米

	〇一日前場	一日後場
先寄	三七・三〇	三六・八八
二節	一〇	八〇
三節止	一三	八一
四節	一一	八二
五節	六・九四	……
六節	……	……

大阪期米

	〇一日前場	一日後場
當寄	三四・八五	三四・〇四
止め	三五・二八	三三・九九
中寄	三四・九五	三四・五六
止め	三四・六二	三四・五八
先寄	三五・四四	三四・二三
二節	一九	三三・七五
三節	〇一	八三
四節	一〇	九一
五節	四九・九〇	九二
六節	六一	六四
七節	九一	……
八節	八一	……
九節	九一	……
十節	九七	……

兵庫期米

	〇一日前場	一日後場
寄付	三四・八九	三三・五九
止め	三三・七二	三三・三八

下關期米

	〇一日前場	一日後場
寄付	……	……
止め	……	……

桑名期米

	〇一日前場 寄付	止め	一日後場 寄付	止め
當限	[illegible]	……	[illegible]	……
中限	……	……	……	……
先限	……	……	……	……

大阪三品

	〇一日前場	一日後場
寄付	三六・七八	三五・六九
止め	三五・五九	三五・六二

米棉三圓高

	一日前場寄付	前場大引	一日後場寄付	後場大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

補第一水雷戰隊司令 海軍少將 末次信正
命鎮守府附 海軍少將 三上良忠
命軍令部出仕 海軍少將 加々良乙比古
命軍令部出仕(各通) 機關少將 木村貫一 同 機關少將 習村讓二
補吳鎮守府機關長 機關少將 川路俊徳 機關少將 山下熊八郎
補海軍大學教官 機關少將 武村耕太郎 機關少將 牧野
命軍令部出仕 軍醫中將 吉河震久藏

出張要命(一日附)
總督府監察官 田中卯三
鎮南浦府及元山府へ出張を命ず

【東京電報】火災保險協會に於ける東西代表各務、小原、岡崎、渡邊[illegible]步調を採る事能はざる旨を表明し其事情を陳述したが[illegible]

演藝案內

○本町一丁目 日活直營 喜樂館
當る十一月廿七日より超特別大公開
ニコ〳〵喜劇『ロイドの無作法者』長尺 快漢ハロルド・ロイド君主演
●尾上松之助大猛闘俠客劇『片腕喜藏』全五卷
腕は一本刀は二本!度胸で拔いて度胸で斬る昔は野出たが今では町奴此腕一本千兩だ!!
●ルス・ローランド嬢大活躍 新連續『ホワイト・イーグル』第四回目第七、八篇 戰慄と恐怖に埋る今週を見よ
向島超努級特作 路木謙作監督 山本、葛木、五味、小栗武雄共演 下町情話『紋清殺し』全六卷
櫻咲く花の都で娘義太夫竹本紋清の艶な姿を中心として悲しき戀!美しき戀!迫らるゝ戀と呪はれた戀!戀と死と生と!戀も熱情も死に面しては徒らに懊惱と焦燥に終る本篇を多情多恨の世の子女へ捧げます

▲特別番外▼ 大喜活劇『ロイドの水兵』全四卷
ローリン映畫 世界一の大快漢ロイド君の大奇抜で腹の底から笑つて下さい。笑ふことには税金無用
▲料金特に値上せず

松竹特約 大正館 毎日晝夜
當る廿七日より名譽公開 報恩週間
ニコ〳〵チャプリンの追憶 全壹卷
●イタラ會社映畫 人情劇 感激は何處 全六卷
●松竹キネマ超特作 現代映畫 虚榮 全四卷 ▲岡本五郎▲三村千代子共演▲解說西村樂洋
エレナマコワスカ演▲解說桂旭天
▲時代映畫 ▲川田芳子出演▲解說西村樂洋
フォックス會社映畫 大活劇 血に燃る沙漠 全六卷 ▲ホバート・ボスウォース演▲解說 高宮敬一郎

報恩週間に於ける提供映畫の內容として實に當を得たる一般的名畫たる事を失はない老若男女あらゆる階級の愛活諸士に如何に滿悦と感謝の念を與へるかは此の好番組だけに止まらないそれは本週間の大入場者に漏れなく松竹蒲田撮影所人氣俳優[illegible]の一大英斷は忽ち一般の同情と人氣を博するに充分である御受け下さい

松竹キネマ直營 黄金館
當る二十七日より晝夜
ジョージ・ゲ[illegible]ブアー作品 全一卷
テーラーホルムス主演 人情劇 活躍の天地 全七卷 原名(レッドカップのラッグルス)
エメルカ會社製作 三百馬力の結婚 全二卷
スターシリアル映畫 連續大活劇 英雄キッド 第三回 全四卷 エディーポロー氏大猛演 輕快なポロー特有の活躍が火華を散らす
松竹キネマ作品 現代映畫 親娘の旅路 全五卷 父…岩田祐吉氏 妻…林千歲子氏 娘…栗島すみ子嬢

マキノ映畫 毎日晝夜 中央館
當る廿七日より特選映畫封切
大魔王 四卷 前回は尺數の都合上二卷上映致しましたが愈々今週最終四卷提供致します
○マキノキネマ株式會社特作 活劇 三好清海入道 全五卷

○マキノキネマ現代特作大傑作 蕾のまゝ 全六卷 ○島田嘉七、衣笠子、本間直司共演
京の家の舞妓千代菊と京の助の悲戀[illegible]

明治町 浪花館
當る十二月二日午後六時より
素人浄瑠璃大會 龍糸會 入場無料

龍山 開盛座
當十二月一日より開演 新劇 尾上小奴一行
初日藝題 一番目 式三番叟引拔踊り 二番目 牛に引かれて善光寺詣

株式失權廣告

[illegible]

大正十二年十一月三十日 朝鮮天然氷株式會社

總督府醫院 特定御用
御見舞に牛乳 乳券が好適
牛乳
平山牧場
京城東小門外
電話光化門三三三番

通俗太閤記　三百四十一

松林伯知講演
加藤由太郎速記

盛中滯りなく入洛、相國寺を以て旅營となされ、軈て參內あつて此度の畿內合戰に就て委細上奏ありましたから、叡感斜めならず、諸公卿の人々に向つて宜しく論

特長ハム入 ハムパン 一包十錢 明治町 木村屋

功行賞の沙汰あるべしと御申される、茲に於て諸將參集評議の上改めて伏奏勅允許を經て信長を以て大納言に任ぜらるゝの御內命、然るに信長は『恐れながら四方未だ平定せず逆徒の殘黨所々に蟠據して心安んずるの時機未だ到來せず、其儀は大納言右大將以上に官位昇進の儀は平に御辭退申上げるに由つて、家人に然るべく御恩賞の御沙汰に預かり奉りたし』と

ある、自分は未だ官位は昇らんでも好いから其分を家來へ御遣はし下されたいといふ願ひだ、一天萬乘の君におかせられても信長の謙遜ひを御道理に思召されて、嫡子信忠に正五位下を下し置かれ、木下藤吉郎秀吉を筑前守に任じ、明智

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話二三四〇番

十兵衞光秀を日向守に任じ、以下夫々任官いたされまして諸士の面目を施し終を立つた。其年も暮れまして明くれば天正の四年正月、既に大納言右大將信長に於ては京都守護のため江州安土山に居城を築かるべしとあつて、丹羽五郎左衞門長秀に普請奉行を仰付けられ晝夜と云はず工事を急ぐことになつた、抑も安土山といふのは蒲生郡の勝所で要害無双にして琵琶湖を眼下に見下ろし、實にどうも結構な場所、城廓は明智日向守光秀が承はり、大工左官數千人が入つてトンカチトンカチ晝夜兼行にて諸職人を急がせ、七重の天守を立てられました、南北は二十間東西は十七間、二重の石垣高きこと十二間、先づ日本六十餘州城としては此位の天守閣はない、早くも二月中旬には略出來をいたしまして二月二十三日信長安土城に移轉をした、意外に普請早く捗取りたりとあつて珠光の茶碗を光秀に賜はつた、依て城下には諸士の屋敷も追々に出來してこれに移住をする、扨て約束の如く岐阜城は城介信忠に譲ら

流感風熱に一番よくきく 複方ピラミドン 販賣店各地藥店にあり 京城府龍山元町二丁目八八 本舗 Ⓗ 林藥房

れ、濃州の諸士に皆信忠の旗本と云ふことに定まりました此の安土の城を築かれましたに就ては面白いお話がある、木下藤吉郎秀吉は常に織田信長公大膽にましまして上洛の時も寺院に御寄宿なされ、皆つて恐るゝ氣色もないのを甚く心配をして度々信長に一城修築の儀を御諫言を申入れたが一度もお聞き容れがない、此度陛下より行末のこと共種々御依賴相成りましたに就て、秀吉は益々其築城の必要あるを感じ、一日御前に罷り出でまして秀『恐れながら我君、今は昔の一國の將たるに非ずして王城守護をなし玉ふ大切の御身にござる、寺院は輔相公達も住持し、また卑賤下凡の子弟眷族も寄宿し三衣一鉢の修業者樹下石上の世捨

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

人と雜々の出入りあるべき處なれば、一天萬乘の君を守護し奉る要職のお方が宿り玉ふ所にあらず一日も早く京都近くに一城を修築なし、これに上洛の度毎にお入りあるか、または常住ましまして天下國家を御治めあること然るびやう存じ奉る』と申述べたる時に信長が、信『否とよ、予は武威を城とし、職務を張となし居れば自分の居所を左までに堅固になすにも及ぶまじと存ずる』とのお答へ、秀吉笑つて秀『要害堅固の城を造りこれに移り玉ふたりとて君の御武威の落つる事もございますまじ、職務を深と鑑みたればとて隙を穿ちて君の職務の要へ玉ふ次第にてもございますまじ、左ることを仰せあり

皮黴科（診察夜九時迄） 皮膚病 黴毒 （入院隨意） 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

て若し亡國の兇賊君を覗ひ奉り、萬一のことありたる後にては如何とも取返しの付くべきことにあらず、左樣なること仰られず一城御建築あつて然るびやう存じ奉る』と只管諫め奉りました、信長も流石に秀吉が屢々申されることだに由つて聞き棄にいたす譯にも參りませぬ。

義太夫界

讀者の聲

實に五月蠅い 稽古家のゴタゴタ

御成町 鐵之助

彌國の隣りへ龍糸が引越したと云ふので龍糸へ苦情を持ち込んだとか、イヤ彌國太夫が組太夫の惡口を云つたとか、紋糸が龍糸を嫌つてゐるとか實に稽古家間のゴタゴタや苦情は實に聽くのが厭になる、龍糸が彌國の隣りへ引越したのも少々考への無い話だが強ち面當てに引越したものでもあるまい、適當の家が無いから移つたのだらう、何れにせよ何かに付けて斯う稽古家間がゴタゴタしては斯界の寂れるのは當然だ、折角因會とやらが出來た事だから稽古家間の事は成るべく外へ漏れぬやうに內輪で圓滿に納めては何うですか、尤も私は稽古場へ出入をせぬ者だから何うでも關はぬが……

將棋新手合（四）

於東京淺草區新福井町二 溝呂木將棋所

▲三段 增井武雄（東京）
平手先△三段 前田孝次郎（東京）

圖は前號指了迄の局面　△持駒 前田氏角步

九	八	七	六	五	四	三	二	一
△香			△金					△香
	△王	△銀			△飛			
			△金	△銀		△桂	△步	△步
△步	△步	△步		△步		△步		
			△桂		△步		步	
步		步		步		步		步
	步			銀		桂		
		王	銀	金	飛			
香	桂		金					香

增井氏持駒 步步步　續手▼
△六六銀▲三九角△六五銀▲四八角ナル△同金▲六四步△四三步▲同飛△三二角▲四二飛△二三角▲六五步（以下次號）

曆

十二月二日（舊曆十月二十五日）
▲五黃▲宿曜無シ▲月曜
▲庚戌▲佛滅▲閉▲心宿

▼五黃▲動き迷ひの生ずる日外に出て損內に守つて安全南と西が吉
▼六白▲目上の人に從つて存外の福運を授かる開業大吉坤と艮が吉
▼七赤▲目出度い事の續く日思ひ切つて進んで待人來る坤と艮が吉
▼八白▲何事も內輪に行つて利益強いては機ね損を招く南と西乾が吉
▼九紫▲慶事の日ではあるが調子に乘り過ぎると損する東と巽が吉
▼一白▲求職緣談金談商談內其他大概は骨折り損に終る日乾と西が吉
▼二黑▲至つて幸運の日正しい事に努めて益々大利南と乾と西が吉
▼三碧▲外見はよくても內實は苦しい散され易い日北と南と巽が吉
▼四綠▲矢鱈に進むと意外な失敗を招く辛抱が北と南と吉

東西兩大學が大阪以東の對抗競技

……となつた、乘して東大側は此儘し……に趺し金鋲を奪げて西下するので……

東海道線列車

と關つた（大阪電報）

……殘事三殘事を約一時間他の旅客殘事を約四十分東京驛著を延期する

公設市場價段（一日）

勿驚（おどろくなかれ） タッタ五分間に忽ち頭痛を淨し爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

淸腦新劑 チエヤー

（本劑適應症）
▲偏頭痛 ▲神經性頭痛 ▲鉛毒頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經衰弱性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲飲酒性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲熱病後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲頭痛者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舖 大連市伊勢町 合資會社 松內楠陽堂
藥種貿易商
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

往診 自午前八時 至午後十時　花柳特病に宅診（午後二時以後）は夜間診察
仁川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）
壬生醫院 電話六一六番
入院隨意
咯痰、血液、液尿其他の顯微鏡に細菌檢査診斷

御披露
御料理 御一人前 御酒付
松 二圓半 御酒二本付
竹 三圓半 御酒三本付
梅 四圓半 御酒四本付
鋤燒式一二圓半 御料理 御酒三本付
時節柄商談、御集會、御會食に好適と存じます何卒御引立を…
御女中も揃ひました事を申上げます
本町二 清香園 電話本局三六番 三六〇番

產婦人科 小兒科 女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前 長電話本局一六三四番

靴―靴―洋

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄 一ボックス德川靴實出し一足金二圓八十錢均一地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候
製造販賣 京釜線大田春日町一 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九九八七〇番

內科 胃腸病科 診察 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話【三三〇九番 三五九五番】

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行 京城支店 京城府黃金町二丁目 振替貯金口座京城八一〇番 電話本局六〇一・六〇八番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 振替口座京城一八二三〇番 電話龍山五五〇・四四番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

りん病 ばい毒 請合藥
定價 別製八圓 特製四圓 並製三圓
定價 別製四圓 特製三圓 並製二圓

百圓進呈

本劑りん病藥の主藥は治療劑として、ばい毒藥の主藥は上海內服藥として世界醫藥學上第一有效と確認せられ、帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり且內務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも效なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元
關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番二三四四番
關東 東京日本橋通四 電話本局一〇七七番三三八四番
有山ドラッグ專賣所

京城 南大門外 黃金町電車通 鐘路四交叉點 龍山練兵町
仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水町 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 兼二浦本町 平壤郵便局前 鎮南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

朝鮮 にせドラッグ有り有田ドラッグ

品質本位 一點張
釀造石數 鮮滿第一
最上醬油 キッコーリウ
德用 第一等
釀造元 仁川德 日本醬油株式會社

優等清酒 ワカマツ 一升瓶詰 一分
朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場 電話長二〇三 振替京城一〇三七番